臺灣日日新報 夕刊
五月二十日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
基隆市 臺中市 臺南市 花蓮港 大阪市西區 東京市京橋區銀座

徐州完全攻略

大本營陸軍部發表

（東京二十日發同盟）大本營陸軍部二十日午前七時三十分發表……我軍は五月十九日完全に徐州を攻略し引續き敗敵を擊滅中なり

十數萬の敗敵を我が軍逐次包圍

空からは荒鷲が爆撃

【上海十九日發同盟】徐州より敗走の敵は徐州南の珠閣に集結し又南下軍に追窮られた敵も同地附近に殺到、更に又珠閣の敵は午後四時東方宿縣に逃げるもの西南宿縣附近に退路を見出さんとするもの等全く支離滅裂となり畑といふ畑、消路といふ消路を大兵集團をなして逃廻りつつありこれ等敗走の敵兵は我が荒鷲の影を見るとクリークに飛び込み地に伏して爆撃を避けつつあるが荒鷲は獲物を滴隨に猛烈大爆撃を加へつつある、地上部隊は南下軍の一部○○部隊は張家圩、双溝、大王莊に進出、又徐州を拔いた○○部隊及び徐州南方の山嶽地帶を突破した○○部隊は徐州の北部より、更に宿縣を占領後津浦線北上の腹面の○○部隊は西南よりこれ等十數万の敗敵を逐次包圍しつつあり蟻も通さぬ完璧の包圍陣を以て一氣にこの敵に最後の止めを刺さんとしてゐる

【濟南十九日發同盟】微山湖を渡つた濱田部隊は十九日正午徐州北方二里の[illegible]山を占領、引續き徐州より西南方に敗走の敵の急追に移つた

勝つて兜の緒を締めよ

大本營陸軍部當局談

【東京廿日發同盟】大本營陸軍部當局談――津浦線と隴海線との交叉点たる江蘇省の要衝徐州は十九日わが軍の攻略するところとなり日章旗は山東、河南、江蘇、安徽の大平原に靡くに至つた、二月中旬蔣介石が徐州に大軍を集結するやわが軍の一部はこれを牽制、臺兒莊附近、大運河以南に壓迫四月中旬以來敵を山東東部に抑留しつつ南北より兵を進めて今次會戰に及んだ、然るに敵はわが作戰企圖は固よりその

片鱗 をも察知し得ず魯南地區に三十數師の大兵を集中戰勝デマを放送し北論又これを過信したるが如くあつたがわが軍は終始目的達成のため支那側を自己陶醉に陥らせつつ諸準備を整へ今日の光輝ある戰勝を期待したる次第であつた、斯くて南方より前進せるわが軍は一部をもつて懷遠、阜陽を攻略して蒙城に迫り主力は端午の佳節淮河を渡河し津浦線西方地區を突進して徐州方面の敵主力背後連絡線たる徐州、永城、亳縣道を遮斷五月十四日には早くも彼等の背後の連絡線たる隴海線を碭山附近において

遮斷 し濟寧附近より南下せる部隊は十四日金鄉城台の敵陣を突破し大黄河を渡河せる部隊は十三日曹州を經て蘭封方面に突進し茲に徐州一帶に對する包圍態勢を形成した、敵は魯南兵團をもつて大運河の線に配し魯西及び徐州南方において戰局の打開を策したるも各方面よりの我が強壓に堪へ得ず徹底的打擊を蒙り遂に全線崩潰するに至つた、わが軍は續いて敵を殲滅中である、實に隴海線一帶は對日抗戰の第一線として數年來設備を加へられたるところ、又徐州こそは彼等が金城湯池と稱める所である、總司令官李宗仁をして「大運河の決戰は啻に戰區における勝敗たるの問題のみならず國家民族の危急存亡の岐路なり」と呼ばしめた所で

實に 世界環視の焦点となつたのであつたが皇軍一度び立つや正に疾風枯葉を捲くの概をもつてこれを攻略しその眞價を發揮した今や徐州攻略によつて北支中支にあるわが軍隊の陸上移動可能となり兩者の統一運用により戰略上の地位を著しく向上せしめたるのみならず隴海線の支配確立は政戰兩略上におけるわが方勢力の一段の進展を意味し又江蘇、河南、安徽の

沃野 が兩政權の陣容を强化するのみならず津浦線の貫通は北支、中支政權一體化の氣運を激成するものと云はねばならぬ、以上の如く徐州會戰は極めて有利に進展し支那側の抵抗力を粉碎しつつあるも未だ聖戰の前途は遼遠なるを許さぬ、彼等が依然長期抵抗を續くる以上われ亦不斷の進攻作戰を反復し長期膺懲を續くるのみであるが勝つて兜の緒を締め全軍一體鐵の結束の下に聖戰の目的達成のため更に一段の努力を期しある次第である

參謀總長宮殿下 兩指揮官へ御祝電

【東京二十日發同盟】閑院參謀總長宮殿下には二十日午前十時寺内、畑兩最高指揮官宛て左記御祝電を發せられた

御祝電

兩軍の神速且つ適切なる行動に依り未曾有の包圍作戰を敢行し敵に大打擊を與へ其の據れる作戰根據徐州を占領したるを喜び茲に忠勇なる將兵の勞を[illegible]ふと共に將兵の奮戰勇者を多とし今次會戰の戰略的效果を一層甚大ならしめんことを祈る

空前の大殲滅戰

徐州陷落に際して

臺灣軍參謀長 田中少將談

蔣介石が最後の守線として六十方の大軍を集結各個擊破の內線作戰による堅陣を張つた徐州も遂にわが精鋭無比なる皇軍の前には潰滅し去つた、典型的な殲滅戰として世界戰史に殘る一九一四年八月露軍の總司令官ヒンデンブルグ大將がサムソノフ指揮の露軍を湖沼地帶に捕捉したかのタンネンベルヒの戰も遙かに及ばぬ空前の大包圍殲滅戰であつた、二十日午後一時台灣軍參謀長田中少將は徐州陷落の公報を手にして左の如き所懐を述べ島民向後の覺悟を促すところがあつた

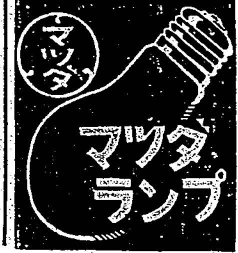
昨夏蘆溝橋の事件始めらるるや皇軍の發動は立ち處に平津一帶の地方を平定し更に遠く察哈爾、山東山西の地に旭旗を翻へし難攻不落を誇りし上海の堅陣亦脆くも消え長驅途に首都南京を攻略するに至つた、然るに頑迷なる國民政府は迷夢未だ醒めず無意味なる抵抗を持續し一方遊擊戰法を以て我占領地域の攪亂を策すると共に數十方の大軍を徐州附近に集結して一大決戰を企圖し之を中外に声明して其の必勝を豪語し來つたのである、然るに過般來徐州東北方の台兒莊では日本軍を潰走し濟南の奪回も近きにありと誠しやかな宣傳を行ひ支那に同情を有する第三國も亦之に雷同して之を放送する等所謂大々的の宣傳戰を事とし何とかして內外に其の面目を保たんと努めつつあつた等笑止千方の限りである、もともと徐州は隴海津浦兩線の交叉点で交通の要衝であると共に實に戰略政略上の要点であつて蔣介石が數年前より抗日陣地として堅壘を構築して居つた要害の地であり之が

攻略 は考へ樣に依ては南京陷落よりも價値大なりと云ふも過言ではないのである、即ち政略的には北支中支の提手合體を意味し又經濟的にも兩新政權の強化を助成し、戰略的には鄭州方面の確保と相俟つて隴海線の死命を制し之を吾が勢力圈內に置くのみならず武漢方面に對する大なる脅威となるのである、更に津浦線の貫通は北支及中支方面に分離せる我軍の合一を意味し之によつて兵力の融通運用の自由を確保し得る故全兵力を倍加すると同樣な結果となり用兵上望ましき狀態を招來するのである、我軍は此の要衝の地徐州の攻略を企圖して以來敵の所謂無稽の宣傳等歯牙にもかけず默々として周到なる準備を進め一度立つや電光石火の如き敏速なる行動を以て縱橫百餘里の外線包圍よりスタートを切り南北挾擊、東西呼應し疾風枯葉を捲くの勢を以て隨所に敵を擊破し逐次包圍圈を壓縮して敵に內線各個擊破の機會を與へず、然も

至短 の時日を以て遂に徐州附近の大敵を殲滅し茲に世界大戰におけるタンネンベルヒ大會戰にも亦日露戰爭の奉天會戰にも勝る赫々たる戰果を收めて全國民待望の決定的大勝を博したる事は誠に聖代の偉業と申すべきであつて之れ偏に　大元帥陛下の御稜威の然らしむる所であるが此の際寡る處暑兵を以て衆敵を破りて困苦と缺乏とに堪へ連日連夜不眠不休奮闘努力戰せる第一線將兵諸勳の賜であつて茲に滿腔の敬意を表すると共に大空より此の作戰に終始一貫協力作戰の實を發揮せられたる海軍航空隊及び熱誠なる銃後國民の後援に對し深甚の謝意を表するものである、而して又更に本會戰間吾が海軍の巧妙なる作戰に依つて短時日の間に廈門を奇襲攻略せられたることは南支方面に對し政戰兩略上正に一歩を進めたるもので支那上下に對し形而上下に及ぼしたる影響は甚大である、殊に本島として特殊關係に在る廈門島の攻略は本島五百万官民の鶴首待望の實現であつて誠に意義深きものあり雙手を擧げて祝福するものである、吾人國民は今や徐州陷落の快報に接し狂喜の歡喜に醉つて居るが同時に又本作戰の背後には幾多尊き將兵の犧牲のあるのを忘れてはならぬ、又之等忠勇なる殊勳將兵の後には多數の遺家族のあることを忘れてはならぬ、而して又此の徐州會戰を以て

戰局 の終結を告ぐるものと速斷してはならぬ、蔣介石は最早徐州會戰の責任を部下に歸し今回の退却は日本軍を更に奧地に誘致して遊擊戰法を行はんとするにありと空嘯いて居る、又自己の利益擁護に汲々たる第三國は依然として支那援助の手は緩むべくもない、國民政府の無謀なる强制徴兵や有らん限りの苛斂誅求も無教育なる民を主體とするアメーバーの如き大國支那のことなれば現狀を以て直ちに自壞自滅の前夜にありと速斷するのは大なる間違である「戰はこれからだ」之こそ更に吾々全國民の覺悟すべき事柄でなければならぬ由來日本人は熱し易くして醒め易く飽き易き性癖を有する、戰爭に之は絶對禁物である、吾々は子々孫々の繁榮のため又東洋永遠の平和を確立するため加速度的に惡化しつつあつた容共抗日の蔣政權打倒の聖戰の為め立ち上つたのである、是こそ大和民族の何時かは成し遂げなければならぬ聖業である此の大事業の前には幾多の犧牲のあるのは覺悟の前である、されば吾々は此の大目的を達成する迄は如何なる困難に逢着するとも又如何なる犧牲を拂ふとも之を敢むべきでない、若し之を中途半端に中止せんか、將來更に更に大なる犧牲を拂ふにあらざれば我民族天與の聖業に達し得ないのであらう、欧州大戰の際英國首相ロイド・ジョージは「ウエイト・エンド・シー」と云ふ言葉を用ひて國民の焦燥を戒め之が當時英國民一般の流行語になつたと云ふが之が大國民の態度であらう、大戰當時交戰國國民の必需品とする牛乳、バタも殆ど無く其の主食品たるパンさへも食券を以て漸く代用品を得るが如き困苦缺乏に對し四年間の長時日堪へたることを思へば

現在 日本の狀態は正に樂天地で平時狀態と幾何の差があると云ひ度い位である、若し全國民が大戰當時之等各國民の忍んだ樣な苦難を嘗める覺悟さへあらば此の戰局は難なく突破して光明の彼岸に達し得るであらう、國民たるものは又決して焦燥不安に陷る事なく更に堅確一番各層の結束を堅くし所謂國家總動員の眞髓を發揮し自肅自戒して生活の改善、銃後の後援生產の擴充等苟くも聖戰遂行の為必要なる凡有手段に遺漏なきを期し堅忍持久決然として最後の目的達成に邁進せねばならぬと確信する次第である、徐州陷落に際し敢て所懐を述べて戒事とたす



慶賀に堪へない

森岡總務長官の談話

徐州陷落の報に接した森岡總務長官は左の如き談話を發表した

我が忠勇なる皇軍の再戰奮闘によりまして茲に徐州陷落の報に接しました事は邦家の爲洵に慶賀に堪へない所でありまして、この赫々たる戰果を收めました事は畏くも天皇陛下の御稜威の下皇軍の善謀善戰によるものでありまして我々國民は幾多の困難を克服して遂に克くこの一大偉勳を樹てられました

出征 將兵各位に對し衷心感謝感激に堪へない所でありますると同時に、これが爲に殉い護國の礎となられました英靈に對しまして敬虔なる弔慰の誠を表さねばならぬと思ふのであります、申す迄もなく徐州は江蘇、山東、安徽の省境に在り所謂江北地方戰略上の最重要據點と稱せられ地理的にも自然の金城湯池とも云ふべき

要害 を形成し津浦、隴海兩鐵道の交叉点に當り交通上の要衝として軍事的價値の重要なる地でありまして、春秋時代の名城たる彭城もこの地に在りまして古より今日迄所謂兵家必爭の地として幾度か屍山血河の歴史を持つて居るのでありまして今次事變勃發以來北支に上海に南京に一敗地に塗れたる蔣介石は此の地の放棄は現在の據点たる漢口に對する直接的脅威を受くるものなるを思ひ

堅固 なる防禦陣地を構築し大軍を集中して茲に最後的未曾有の防戰に努めたのでありますが、皇軍の精鋭の前には如何なる金城鐵壁も遂に敵する事能はず茲に陷落するに至つたのでありまして、洵に慶ばしき極みでありますが、然し乍ら事變解決は前途尚遼遠でありますので、我々國民たるものは益々一致協力所期の目的達成に邁進しなければならぬと信ずるものであります

五千の敵を追詰め一兵も殘さず殲滅

添田部隊の輝く戰功

【徐州十九日發同盟】臥牛山より徐州城に到る○○部隊左翼の戰功――大北望の丘陵陣地帶に據つた約一万の敵は極めて頑強に抵抗した、添田部隊は覇王山、大北望正面において大北望に肉薄し[illegible]の中央決死の突擊を敢行し午前六時小[illegible]間を流るる[illegible]河を十九日曉[illegible]を衝き南[illegible]等東側陣地を奪取し引續き激戰一時間敵を制壓して余山の堡壘を占領し大北望、徐州間の平地に追詰めし敵約五千を一兵も殘さず殲滅し渡辺、今井部隊の入城に稍遅れて徐州に入城し殘敵掃蕩に協力したものである

七千の敵大量投降

蔣への憤激から反轉

【○○十九日發同盟】十九日午後六時まで○○に達した情報に據ると敵部隊は全く名狀し難い混亂に陷り徐州では約二千人、宿縣附近で二千人、臥牛山で一千人、固鎮で二千人と相踵いでわが軍への敵投降者が續出しわが軍はその收容に大童になつてゐる、白旗を掲げての投降敵將兵の大部分は何れも孫連仲第二十師、張自忠第三十八師、第二十七師、廣西聯合第三十一師などの强制動員による地方雜軍でこれ等の投降は蔣直系中央軍關麟徵、王仲廉軍などが蔣介石の命令によつて日本軍攻擊の美名に隱れ逸早く徐州を脱出して退却して了ひ、雜軍は防禦の名の下に徒らに殘留せしめられて蔣の雜軍整理の政策の餌にされたことを悟り蔣への憤激から反轉して投降したものである、蔣介石は無責任だと異口同音に今更のやうに叫ぶ彼等の姿は餘りにも憐れである

支那側の負惜しみ

【北京二十日發同盟】徐州附近でわが包圍圈內に殘つてゐる兵力は三十數箇師でその中には中央軍が約半數を占め約十六箇師と見られてゐる十九日敵スポークスマンは徐州を奪取されても吾々は構はぬ、戰線を擴げることは日本軍を苦しめるものだと負け惜みを言つてゐるが實際の失敗を認め第五戰區總司令李宗仁の如きは何れにか逃亡指揮系統は全く紊れたことは蔽ふべくもなかつた

今田快速部隊等も突入

【濟南二十日發同盟】進擊猛進を續けてゐた今田快速部隊及び○○部隊は九里山附近の敵を蹴散らしつつ十九日午後一時半徐州城內に突入殘敵掃蕩を行つた

沛縣を占領

【北京二十日發同盟】軍司令部發表　湖西地區を南下中なりし我軍は昨十九日午後二時三十分遂に徐州西北方九里山の敵陣を突破攻略せり、又其の一部隊は激戰の後午後七時頃沛縣を占領せり

その日その日

○天佑神助に感謝する――徐州は完全に攻略された。抗日の有力根據地は、コレで一先づ一掃

○皇軍の威武に感謝する――、徐州戰線は脆くも潰亂した、これで皇國日本の威容は、中外に一段と宣揚された

○氣のきいた化物なら、正に當然引つ込むべき時だ、ソレとも彼尚悟らず、愚昧にて頑迷なるムグラとなるや如何に

○希望は輝く、戰勝國民としての矜りと爽快さ――一きは精出して銃後の務めへ

人事

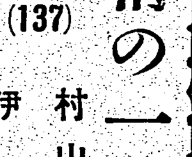
▲川村澎湖州知事　廿日歸臺(鐵道ホテル)夜行にて歸任

▲能澤外茂吉氏([illegible]理事)　二十日內地より歸臺

無絃琴

晴れれば黄塵もうもう、雨が降ると泥濘脛を沒するぬかるみ、其上に徐州會戰の諸地方は三寒四溫の大陸氣候で時に八九十度に昇る事もあるのに冬服で重い軍裝の儘、汗だく呑まず食はずの強行軍が十何時間も續くといふ有樣▲普通なら泣いても泣き切れない程の辛さであるが國家國民の安危を雙肩に担うての"此一戰"だけに、將兵は殆ど夢我夢中で急進擊に次ぐ突擊、突擊を敢行したもの▲この熱、この意氣有つてこそ初めて戰爭にも勝てるのだ。日本軍の精華と眞骨頂とは茲にあるのである。"支那軍は、世界中で強いことに於て實に第二位だ"とは今日まで支人筋の定評、武器も立派、正規兵の強いことも亦事實、防備も實に堅固、而も數でこなして五十万といふ大軍――ああ夫なのに何で今度の徐州會戰の樣な脆い結果を見たのであらう▲結局問題は團結の能力と個々人の頭の働き又國民的意氣如何の問題にかかるのだ。もつと手つ取早くいふと"戰を見る眼"の有無で岐れるのだ。支那事變を起すに至つた元兇蔣介石さへ、日本の實力についての洞察や見透しが何一つ出來てゐなかつたし此期に及んでも尚先の先が見透せないのだから、頭の程度は大抵推して知るべきである。

愛情の一群



(137)

村山知義作
伊東顯畫

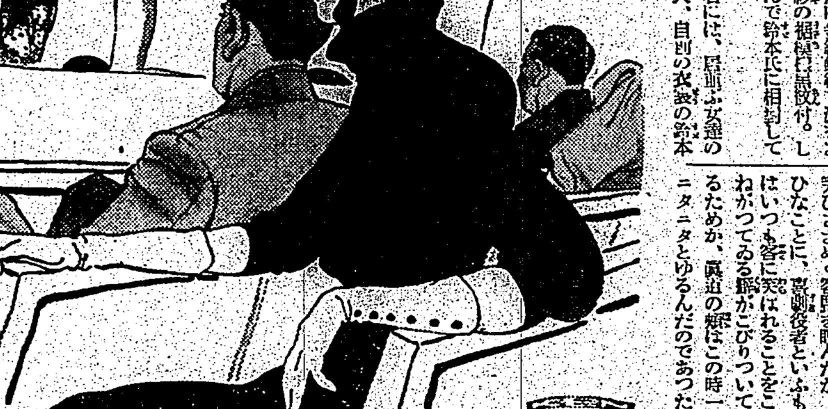
幸福な日（五）

その瞬間、オーケストラ・ボックスから、洋々としてワグナアの「結婚行進曲」が溢れ出した。

音樂とは切つても切れぬ商賣をしてゐるこの人達の耳には、聞き慣れた曲ではあるが、それが實際の結婚式のために鳴らされたのを聞くのは今日が初めてだし、さうと思つて聞けば、何か全く新しい感激を盛つて、胸に迫つて來るのである。

列席者一同が、自分達の豫期もしてゐなかつた感激に、それぞれの胸を包まれてゐたときに、上手の袖から、新郎新婦がしづしづと現れた。

いづれも衣裳屋物ではあるが、特に事情を話して精選したもので新郎は黑紋付に仙台平の袴、新婦はかきつばたに金銀絲で波をあしらつた綸子の裾模樣黑紋付。しづしづと進んで鈴本氏に相對して立つた。



鈴本氏の右には、居並ぶ女達の中でただ一人、自前の衣裳の鈴本夫人が、さすがに目立つあでやかさで立ち、左にはこれも眞道の世話での衣裳屋物の桃市夫妻がとまどつた形で固く固くしやちこばつて控へてゐる。

「ミナサマ、これより司會者の挨拶がございますウ」

場內アナウンスが絶え入りさうに黄色い声で告げると、興奮した鈴本氏の演説が初まり、その瞬間新聞社のフラッシュが、パッと燃えた。たつた一つではあつたが、

「諸君、わが國初まつて以來最初のレヴュー劇場結婚を遂行いたしますに當つて、一言御挨拶申し上げます。今や世は非常時でありまして、いつ世界戰爭が勃發するやも知れず、生活また日に日に緊迫を加へてをります。かかる時期に當りまして、大衆に健康なるところの笑ひを送るところのわれわれの任務はいよいよ重きを加へるのでありまして、かかる見地よりして見ますならば、同業吉本興行が頭にも名乘りましたるところの「わらわし隊」なる名稱は、まことに荒鷲隊にも比すべき、われらの仕事の性質を、端的に表現してをるのであります。新郎は天下に名も高き天才的喜劇俳優にして、行くとして可ならざるはなき達人でありますが、就中、年老いて人に莫迦にさるる小使ひとか、世事にうとくして兒童にまで輕視さるる老教師とか、人がよすぎて細君の大きな尻に敷かれながらニコニコしてゐる亭主とか――」

客席の中で、誰かが不意に「あはア!」ととんきやうな声で爆笑したのをキッカケに、小屋全體が笑ひの渦に卷き込まれた。眞後から見るお正の尻は決して小さいとは云へなかつたのである。

シミのついたイヴニングで控へてゐた房江は、せつかくの感激にひたつてゐる眞道を、この笑ひが傷けはしなかつたかとハッとして笑ひさざめく客席を睨んだが、幸ひなことに、喜劇役者といふものはいつも客に笑はれることをこひねがつてゐる癖がこびりついてゐるためか、眞道の顔はこの時一層ニタニタとゆるんだのであつた。

「ミナサマ――御靜かに願ひますウ」

場內アナウンスの細い声がその間を縫つた

鈴本氏は失敗を取り返さうと、声をてつぺんまで張り立てた。

「――茲においてかくの如く新人であるばかりでなく、わが眞道君は人格また円滿、一点の邪心なく悠々迫らず、大愚なるが如くしてしかも心中確固として信ずる所あり、一箇毅然たる精神家の趣をそなへてをられるのであります。新婦は(ここで鈴本氏の声の調子が、努力にも拘らず、落ちたのはやむを得ない)深く眞道君の美点に感激せらるるところより、眞道君また新婦のこまやかなる愛情に打たるるところあり、ここに理想的なる夫婦生活を實現せんとの固き決心において一致さるるに至つたのであります。惟ふにわがレヴュー界は、概して風紀において殘念なるところの現象少なからず――尤もこれは世の誤解もあるのではありますが――しかしこの点に關して自肅を要すること、云ふまでもないのであります――」

Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal
頭が
漢口の空の樣に
ユーウツだ
一つ
ローションの
空襲を
なさいませんか
フケ・カユミを殲滅して
芳香を頭上になびかせば
爽快明朗な氣分になります
ホンの數滴でいゝんです
髮間を野分の樣に吹き通る清涼の氣!
フケ・カユミ・髮の臭氣を抑へ清淨と殺菌が着々と進む爽快さ!
榮養のきれた頭髮が活き活きして參ります
アイデアル
頭髮用ローション
香水
東京 高橋東洋堂
百番ローション(幻の香り)¥1.20
二百番ドーラン(オイレットの香り)¥.60
三百番ペラドンナ(ペラドンナ花の香)¥1.20
六百番ローション(オイレットの香り)¥1.20
五百番ペーラム(ミューゲの香り)¥1.00
六百番ペーラム([illegible]の香り)¥1.20

戰死者一名も出さず
徐州に一番乘り
"全く天佑"渡邊部隊長談

【徐州十九日發同盟】終始徐州西側作戰部隊のトップを切つて驀進霸王山、臥牛山、小山子の敵陣を相踵いで奪取し遂に徐州に一番乘して西門高く日章旗を掲げた渡邊部隊長は戰勝に喜びの色を湛へながら左の如く語つた

天佑と部下將兵が一心同體となつて前進して呉れた賜物だ、殲滅を期してやつて來たのに若干の戰傷者を出したのみで戰死者一名も出さなかつたことは全く天佑といふ以外にない、部下も今度は實際よくやつて呉れた、不眠不休の强行軍と戰鬪に疲れ切つて居りながら徐州は必らず俺達の手で取つて見せるといふ意氣に燃えて頑張つて呉れたのが今日の大成功を齎したのだ、この大和魂が支那軍を壓倒したと言へる、徐州へ徐州へと作戰開始以來頭を離れなかつた念願が斯くも早く然も易々と實現しようとは夢にも思はなかつた、全く神助天佑の御蔭だ

徐州攻略祝賀に
今夜臺北で提燈行列

敵最後の國民黨政權が最後の據點として乾坤一擲の大會戰を期した徐州の五十万の大軍も勇猛果敢な我が皇軍の總攻擊に遭ふやあはれ龍車に向ふ蟷螂の斧の類にもれず脆くも陷落したがこの國民的喜びを祝ふために島都台北市においては次の如き要項に從ひ廿日午後八時より祝賀大提燈行列を擧行する事となり多數市民の參加を希望してゐる、午後七時五十分迄に所定の場所に集合を完了し同八時出發することになつてゐる

一、集集方法　集集場所を市內七箇所に分散し學校、官衙、銀行會社工場各團體共城內、城東、城北、城南、東北、城西の六地區及一團體に分ち集合す、但し大學は醫學部と共に城東園に參加し臺北州廳、臺北市役所、工業、二中、商業、第二商業、酒工場、日本樟腦、專賣局は東北團體に參加す

集合の順位は學校、官衙各團體とし何れも先着順とす

一、集合位置

1城內地區　大學醫院前を先頭に公園東側道路上に

2城東地區　守備隊司令部前を先頭に第一聯隊北側道路上に

3城南地區　東門を先頭に南へ三線道路上に

4東北地區　臺北州廳前を先頭に東へ樺山道路上に

5城西地區　祖師廟前を先頭に南へ大道路上に

6鐵道部園　北門鐵道部前を先頭に太平町道路上に

7城北地區　北署を先頭に南へ大道路上に

一、行列順序　各集合團體は午後八時百雷二發の合圖により先頭より行進を起す、城內地區は直ちに集合場所より左折步兵聯隊及山砲兵聯隊の間を通り右折して南門を過ぎ軍司令部前より總督府前を通り榮町一丁目より左折綠町を右折し、公會堂西側道路に出て解散

一、其他の注意

1集行隊形は大體十六列縱隊とすること

2行進中は勇壯なる軍歌を高唱すること

3万歲三唱の場所　第一聯隊前　山砲兵聯隊前　軍司令部前　總督府前

4万歲高唱に際しても必ず行進を續け立止まるが如きことあるべからず

5各團體には必ず指揮者を置き團體としての行動を十分になし得る樣注意すること

6各地區別團體の先頭には市役所係員を配置しあるにつき其指示に從はれたし

JFAKでは奉祝放送

JFAKでは徐州攻略を奉祝して今夜九時二十一分からの放送を次の如く變更した

ニュース・スケッチ（臺北）

万歲　徐州陷落（奉祝提燈行列實況入）

全島一齊に提燈行列
總督府から通達

マヂノの堅壘に據る頑敵も我が精鋭無比なる皇軍の前には敵なく潰え要衝徐州は遂に陷落し茲に待望の中支と北支との連絡は成つた、この徐州陷落の報に接した五百万島民は我が成れりと隨所に戰勝譜を高らかに奏ると共に果敢なる皇軍の奮鬪に對し感激にむせんでゐるが、總督府ではこの島民の感謝と感激を盛つて二十日夕全島一齊に豫ねて準備中の徐州陷落祝賀大提燈行列を決行すべくその旨通牒を發した

臺灣神社の社殿
設計圖が出來上る

紀元二千六百年記念事業として總工費三百万円を投じ現在の向つて右手奥にお遷座申しあぐべき臺灣神社の新社殿の設計は內務省からこの爲に懇々招聘された小川技手の手で今年初頭から設計を進められてゐたがこの程模造紙九枚大實物の百分の一の透圖と二百分の一の平面圖が見事に出來上つたので二十日午前十一時より長官公室に森岡長官以下御造營に關係する森田財務、島田文教兩局長、中島主計課長各社寺課長等が參集し設計圖につき小川技手より說明を受けた、尙正式には後日閣議にまとめて總督、長官の決裁を經た上決定し直ちに建築に取掛る豫定である、因みに種々意見のあつた社殿の樣式は該設計圖では明治神宮と同樣な流造の形式が採用されてゐる

高砂丸入港

臺灣に關しても
大御心を垂させ給ふ
拜謁の光榮に川村知事謹話

【基隆電話】高砂丸は二十日午前十時半驟雨をついて入港したが乘客の內十九日子供の一名が水痘にかかつた事判明し同夜には女一名が赤痢と診斷される等とんだ病人の發生に同船も遂に港外に假泊、海務部の檢疫の結果を受け內港入りは稍遅れた模樣、尙同船にて入港した知名者は川村新竹州知事、高地總督府理事、日本水產增井重役、北海道林業試驗場北村技師の諸氏で高雄商業、新竹一中、新竹高女二校の修學旅行團、滋賀縣より引率された同縣よりの農業視察團、滿洲八十八名等の團體もあつて總員六十八名と云ふ多數であつた

川村知事は地方長官會議に出席したのであるが先づ宮中に參內した事につき謹みて語る

去る二日宮中に參內、御陪食の光榮に浴し私共內地の長官同樣拜謁仰付けられ畏くも奏上申上げる機會を與へられました、咫尺の間に天顏を拜し奉りこの光榮を與へさせられたことは申上げる言葉もありません、本島人の皇民化は益々促進されるでありませうと申上げましたが陛下には一々大きく御頷き遊ばされ臺灣に關しても大御心をかけさせられると拜察し一層努力を致さねばならぬと感激致しました

尙同知事は語を轉じて次の如く語つた

今度の會議は全く緊張したもので對支國策を中心とするものが審議されたが簡單に云へば銃後の援護、傷兵救護、國民精神總動員、物資需給の調整、生產擴充、消費節約、貯蓄獎勵である、勿論臺灣としても內地に步調を合せて一生懸命働かねばならぬが具體的な例で云へば內地では各府縣に一社宛招魂社を建立することになつて居るので臺灣でも是非總督府の御意向を伺つた上何等かの形で實現したいものだと思ふ、生產擴充では無水酒精製造關係、工業パルプ製紙に着手されて居るが臺南州としては將來之等增產の半ばを占める關係上是非もう一つ立派な者をつくる必要あり、うんと頑張つて實現させたいと考へて居る

高地理事は鼻の手術で二週間入院して居たと語り又日本水產增井重役は單なる視察で今のところ特別な事業擴張の計畫はない、新造漁船は古いのと交代させるだけだ、支那方面の漁業は行く行くは上海を中心に發展するだらうと語つて居た、尙同船では福建省出身鄭成功第十二代目の子孫として早くから親日論者で知られ今は台北市建成町一ノ一〇一に住ふ鄭地氏が事變の進展と共に高まる心情抑へ難く反蔣運動の烽火をあげる爲めとあつて通譯鄭德彰氏を伴ひ先般上京各方面に亙つて運動中のところ今回相當の收穫を收めたものの如く滿面の笑みを湛へて歸つたのが人目を惹いた

發動機船顚覆し
廿九名激浪に呑まる
龜山島沖で遊覽團員

【宜蘭電話】台灣旅行俱樂部宜蘭支部主催の龜山島遊覽團員百十六名は十九日午前九時宜蘭郡頭圍庄大溪漁港より發動機船二艘及び漁船三艘に分乘し、龜山島に向け出發したが荒天の爲め午後一時半頃發動機船及び漁船各一艘は途中より大溪及び梗枋へ引返し、乘組員全部無事であつたが、先發の發動機船見取丸（八馬力）は龜山島北部海上に於て激浪の爲め顚覆船長卓月香（三）機關士藍木火（二）及び團員合せて約二十九名は海中に顚落生死不明となつたので頭圍分室では大騷ぎとなり、直ちに救助船數隻を出動せしむると共に蘇澳郡役所の警備船の後援を求めて大搜査を行つたが二十日午前七時に至り救助船錦丸は現場に於て團員四名を發見引揚げて應急手當を加へ大溪に入港した殘りの遭難者は依然として不明で引續き搜査中である

生殘者僅か四名
鐵道部の救護班出動

救助された者は僅か四名で他は尙行方不明であるので鐵道部では小川運輸課長が現場に急行すると同時に頭圍診療所から醫師、看護婦、人夫等が救助のため急派された

遭難者氏名

遭難船に乘込み奇禍に遭つたと見られる乘客は大體次の通りである

△宜蘭街坤門九五黃木水（三）△同所三吳水土（三）△同一八林阿土（三）△同九五陳石（三）△同二二二林長祥（三）△同二四八莊有根（三）△同一二二呂阿春（三）△同九五黃松根（三）△同街坤門七九方阿和（三）△同一三九王清和（三）△同二三五黃銅印（元）△同街坤門一四一林阿時（三）△同一九九陳永春（元）△同一二六陳添富（三）△同一九七邱金茂（三）△同一二八林添旺（三）△同街坤門一二三吳二龍（三）△宜蘭郡壯圍庄古亭竹坩二四郭仁貴（三）△同郡員山庄珍子滿力六陳廣塡（不詳）△羅東街一八埼一九二陳崑寶（三）△基隆市明治町三ノ四柯阿琪（三）△同市壬門町四陳氏阿艶（三）△同郡頭圍庄大溪字外大溪船主卓月香（三）△龜山島以下（不詳）藍木火（元）（船員）△宜蘭街金六結字七結一〇〇張元亨（三）△宜蘭郡壯圍庄古亭竹坩七五游景枝（三〇）△同郡礁溪辛子罕一六八林坤城（元）

手懸りなし
見明丸引返す

蘇澳郡南方澳發動機船見明丸は十九日午後十時南方澳出港現場に急行二十日午前一時半龜山島附近一帶を搜査したが何等の手懸りなく空しく午前三時四十分大溪に歸つて來た

生存者大溪に着く

二十日午前七時半大溪に入港した發動機船錦丸、東榮丸の兩船は遭難者中宜蘭街林長祥、同黃松根、同陳石、同黃金茂の四名を救助して來た、救助せられた四名は意識不明狀態なるも同人等は船は龜山島の頭部に當る方角に於て顚覆し乘組員一同は激浪にさらはれ行方不明となつて了つたと語つてゐるため引續き遭難當時の詳細なる狀況を取調べ中である

壯丁團員が出動して搜査

官蘭、羅東、蘇澳、基隆各郡の海岸は各壯丁團が總出動し搜査に努めてゐる

基隆水上署から双葉丸出動

【基隆電話】宜蘭郡大溪より龜山島へ向け遊覽客二十四名を乘せて出發した儘行方不明となつた發動機船見取丸搜査の爲め基隆よりも水上署の救援隊が乘出す事となり二十日早朝警備船双葉丸に指揮部長以下乘組み出動した

佐々木警務部長
旅客機で急行

遭難の急報に接した州警務部では部配備船媽宮丸の現場急行救助を命ずると共に佐々木州警務部長、眞田保安課長は廿日午前九時旅客機で台北發宜蘭へ向ひ現場で指揮に當つてゐる

世界記錄を樹立し着陸した三勇士　左から藤田、高橋、關根の各氏

金持と見れば
漢奸と稱して拘引
私腹を肥やす宋天才

【香港二十日發】難を避けて厦門より香港に逃れ來れるものの語る所によれば厦門警備司令の任にあつた七十五師長宋天才は漢奸の潛入を防止する爲と稱して避難民に對し嚴重なる檢査を行ひ金持と見れば片ッ端から漢奸と稱して拘引してゐるといふ事であるが斯る際にも私腹を肥やすことを忘れないのは流石に支那軍閥の亞流を汲むものである

對岸厦門へ
特派員を派遣
岡山記者、現地に到着

厦門の攻略によつて同方面の經濟復興の口話し事に就ては、台灣として多大の關心を持つべきであるので本社では今回、從軍記者　岡山實　を急遽同地に派遣し既に同地に到着しましたが同特派員は、今回で從軍することと二回に及んでゐる

健康相談の夕

健康週間は早くも第四日、消毒日、豫防日の二日間を終り二十日の同週間第四日月曜保健施設利用日を迎へたがこの日島都台北市ではこの一日間だけ市內の各病院とも午後七時より同九時迄無料で健康診斷に應ずる事になつてゐる、尙ほ台北市診療所では本週間に限り每日午前九時から午後六時頃迄無料健康診斷に應ずる事になつてゐる

教育者大會
物故者追悼會も催す

台北州教育會では二十一日（日）台北市公會堂に於て物故教育者追悼會、教育者大會を開催する、一同は午前十時半台灣神社に參拜して公會堂まで市內行進、續いて次の通り二つの會が開かれる

教育者大會　午前十一時半

物故者追悼會　午後一時半

通常總會　午後二時十五分

集團勤勞奉仕隊
臺北州が魁けて計畫

台北州では藤田知事及びドイツに於て親しく勤勞奉仕運動を實地に就て見て來た鈴木內務部長の發意に依て近く州下に集團勤勞奉仕隊を一定の

〔統制〕の下に樹立するの計畫を立て二十、二十一兩日には州廳に於て郡守視學及び社會教育關係を招集し、來る二十日には州市私立の各中等學校長二十餘名を招集して孰も之に關する協議をなし案を練ることとなつた、之に就て立川州教育課長は此の程內地に於ける勤勞奉仕の仕組並びに作業等の實際を踏查し數日前歸台したが、十九日之に就て大要左の如く語つた

行を通して心身の修養鍛鍊を爲すと共に產業經濟にも貢獻せんとする勤勞奉仕運動は近來時局に剌戟されて內地に於て非常に熾烈となり、各府縣共思ひ思ひに仕組を立てて實施もし中には計畫中のものもある、その一例であるが宮崎縣では之を祖國振興隊と呼びそれが中等學校隊、小學校隊、青年隊、一般隊の四つに區分し、又中等學校隊に例へば郡の城隊とか宮崎隊といふやうに中學別に

〔小隊〕が出來て居る、之に就ては宮崎神社に先に奉納しある隊旗を縣知事が總代として神社より受けて各隊に授與し、隊旗は神聖なるものとして之を中心にすべての行事を實施する、又青年隊は地方別に組織され隊旗は町村の氏神より受ける作業に出る場合は氏神から受けた隊旗を先頭として隊伍堂々作業地に赴き現場へ隊旗を立ててその前に整列し三つの信條を一同にて合唱する、其信條は（一）我等祖國發祥地に生れ天業翼贊の皇民の務たるに感激す（二）我等は盡忠報國の精神に充ち義勇奉公の赤誠に燃ゆ（三）我等は勤勞を倍加し率つて祖國振興の任石たらんといふのである、この三信條の合唱に次ぎ指導者より當日割當てられた仕事の目的性を簡潔に說明しそれより

〔作業〕に入るが、作業中は絕對に無言とし默々として額に汗しつつ働らく、夕景それが終れば元の如く整列、帝國の万歲を三唱して再び隊旗を擁へて歸途に就く、一同は常に"皇祖神武天皇は我等の行手を照覽まします"との大きな信念を以て働くのである、又福岡縣では青年黎明運動と呼び同じ樣なことを行ひ、外に青年漁村非常時指導計畫といふものを立てて大きな郡では一千餘名、小さい所でも七、八百名はいつでも動員出來るやうになつて居る、合宿して晝は作業し夜は朗唱、詩吟、體操及び懇談會を催す、この作業は道路、神社その他一般の奉仕作業である、同縣では未だ學生の分野には入つて居ない、また大阪府では學園、市町村及び職場別に團體が出來る豫定で、一百万人はいつでも出動できる

〔目標〕の下に進むことになつて居る、また兵庫縣では勤勞奉仕隊、高知縣では各町村每に勤勞奉仕部を設け學生も入れて居る、島根縣では勤勞奉仕班の名で全縣を六班に分けてやつて居る、我が臺北州としては今の所では全く自分の腹案だけに止るが大體勤行奉仕隊と名づけ州に本部、郡市に支部を設け中等學校隊、青年隊、小公學校隊、一般隊等に分ち、一定の隊旗を制定すると共に信條を定め作業に就ては中等學校隊は校長、其の他は郡守市尹が計畫を立て其の連絡統制を本部で行ふことにしたいと思ふて居る

尙ほ州下の中等學校隊のみでも隊員の數一万人以上に及ぶが、今夏の暑中休暇より實施する豫定の下に計畫を進める筈であり、また作業に對しては一定の賃銀とも言ふべきものを支出し得るものは支出するが、その

〔賃銀〕も悉く之を纏めて州下の有意義な事業に醵出せしむべく、州下一般青年者の心身鍛錬と生產事業と一石二鳥を狙ふ案として、全島のトップを切つて實施せんとする台北州のこの新計畫には多大の期待が懸かれて居る

臺灣美術展
官展第一回として開催

台灣美術展覽會は從來台灣教育會の一事業として每年之を開催、既に一昨年第十回を數へ島內作家並一般島民の美術知識の養成普及に多大の貢獻を爲し來りたるが、今年度より之を機構を更に擴大强化し總督府の事業として開催せられる事に決定した、其の時期は例年の通り秋季台灣神社祭典の頃となるであらう

日曜にハイク
健康週間第六日の催し

二十一日が國民精神總動員健康週間第六日日曜鍛錬日に當るので台北市社會教育課では次の如き三つの登山ハイキングの催物に市民多數が參加し身體の鍛錬をなす事を希望してゐる

五指山行　趣味登山會主催、臺北、北港五指山、碧山巖、內湖間約廿二粁午前八時半臺北驛集合、同四十分出發、費用四十錢寫眞機の携帶を斷る由

指南宮行　同會主催、萬橋、景尾、木柵、指南宮往復約十四粁で婦人子供向の絕好のハイキングコースである、當日は童謠や子供向の遊戲等の準備あり、會費二十錢、午前八時五十分萬橋驛前集合九時五分發

科學ハイク　臺灣博物館協會主催の第四回物を見る會は既報の如く二十二日の日曜日板橋、土城三峽方面に科學ハイキングを行ふが申込期日を一日延期し參加希望者は二十一日迄に博物館に申込まれたいと尙當日は午前八時昭和橋に集合雨天の場合は次の日曜日迄延期される

臺日ニュース
發聲映畫特報
今夜から上映

五月二十日夜から台北市內常設館國際館、大世界館、芳乃館、タイゲキにて台灣日日發聲ニュース特報を上映する

一、軍艦旗の榮光に拜す　天長の佳節

一、大地に打つ農業報國男

國上陸第一步（中村本社特派員撮影）

あすの天氣

臺北地方　南東の和風曇勝雨

北部地方　南東の和風曇勝雨

東部地方　南の和風曇後晴雨

西部地方　北の和風曇後晴雨

南部地方　北の和風曇後晴雨

概況（二十日）七六〇粍の高氣壓は揚子江流域にあり東に移動し七四六粍の低氣壓は奄美地方にあり北東に進む模樣本島は臺南が雨他は一般に曇北部は北東の疾風曇帶上は雨であります

今晩の映畫

◆國際館　晝一時上映

1臺日ニュース　午後七時三〇分

2軍國の花嫁　七時四〇分

3男の花道　八時四六分

4無法者銀平　九時五五分

◆新世界館　晝一時上映

1進軍　午後七時三五分

2風雲白面鬼　八時二〇分

3血だらけの殿八　九時四〇分

◆タイゲキ　晝一時上映

1金華の鐘　午後七時三五分

2火華　八時二五分

3母ぞよく知る　九時五五分

◆大世界館　晝一時上映

1ドレミハ大學生　午後七時三〇分

2藤十郎の戀　八時四七分

◆第二芳乃館　夜七時半開始

1臺日ニュース

2大每ニュース

3女郎蜘蛛

4女は嘆かず

父梅吉儀本日午後拾貳時貳拾五分永眠仕り候間此段御通知申上候

追而告別式ハ五月貳拾貳日午後參時ヨリ自宅ニ於テ相營可申候

昭和十三年五月二十一日

臺北市小島商店

男　伊藤一男

妻　テーツ

親戚總代　中村廣一

父緒方鳳策儀豫而病氣療養中ノ處本朝五時五十五分遂ニ死去致候間此段謹告仕候

追テ告別式ハ二十二日午後四時ヨリ新起町西本願寺ニ於テ相營可申候

昭和十三年五月二十一日

嗣子　緒方俊助

女　房子

親戚總代　今村利雄　富永秀記　小川辰五郎

友人總代　佐藤吉次郎　青島政藏　竹中角太

理想的殺虫液
一家に一瓶
一吹き全滅
全國有名藥店百貨店ニアリ
製造元　大下回春堂
フマキラー

臺日案內

アイスクリーム　宇治クリーム　二個五錢　西門町市場前　配達モ致シマス　喜らく　電話四四六〇

內地土產　木瓜　臺北本町二　矢野商店　電八貳參參

樂器　中古オルガン　修繕賣買　臺北千歲町　河合樂器店　電二〇二六

寫眞　カメラと材料　寫眞機と材料は　フタバ寫眞機部　臺北市榮町二　西尾商會　電話七〇〇貳番

時計眼鏡　メガネ專門　日光堂　臺北市表町二ノ一〇　電四九九七番

料理屋　生そば　壽司　辨金　京町店　電六四參九番
和洋料理　仕出し　辨當折詰　賀茂川　榮町公會堂前　電六四七九番

金融　電ワ商品　貸賞は　三成社　電話金融勸誘　電九六一六
月賦金融　約束通りの御方には　市內若竹町金光教會前　中村商會
小口金融　月賦日賦　生命保險證券買入　御成町天理教前　岡田

藥種商　喘息には　ワンカ　服んで直ぐ效く　北門町四ノ一

雜件　優良廉價　オパール石鹼
風味の良い　平戶の揩味噌
基隆名物　平戶のかまぼこ
內地みやげに　平戶の木香漬
內地いかけ・金物一式　臺北市若竹町二ノ二八　光永商店
行列用提燈　上奎府町一　吉原玩具店　電四八八〇
行列用提燈　上奎府町一　吉原玩具店　電四八八〇
紅提灯荷揃　臺北本町　電四五〇六番
通信教授　バイオリン尺八　ギター・マンドリン・ハーモニカ　三味線、以上各科規則書進呈す　福岡市中島町貳　大日本家庭音樂會

割烹　梅屋敷　電話貳參九六・七四五番
御料理　竹の家　電話貳四六四・參參八番
割烹　元梅本　新喜樂　電話貳〇四一・貳五三番
割烹　日本亭　電話貳參七六・四三一〇番
割烹　（元梅の家跡）菊水　電話五參四七番

蒲燒　天ぷら　よせ鍋　御料理　中惣　電話貳八六八番
御料理　紀州庵　若竹町本店　川端町支店
蒲燒　天ぷら　よせ鍋　鯛ちり　大世界館前　江戶長　電話三二九八番
すき燒　御料理　壽司　大和町二丁目　まねき
新界之飯　花あられ　製造　製菓機械專門　鐵工所

黴毒血液檢査每日施行診察朝七時ヨリ夜十時迄
泌尿器・性病科　外科・婦人科
台北市西門町三　壽小學前
田和皮膚科　電四九五二番

手紙の事なら何んでもわかる
特別景品付大特賣!!
日本一完備した手紙大寶典
●組合せ式と新案辭典式の長所を採りたる新時代に適せる新講義をした無比の名著
手紙　これは便利だ
無代進呈　實物縮寫
大特價　壹圓四拾錢
大景品
積文堂特賣部

論より證據
先づりん病には十日藥
大阪　隈田春日堂謹製

思春期の子女の導き方
愛と知が必須條件
アメリカの母親のこの聰明さ（下）

はて、何でせう
首から吊した袋
いや、ガウンですな
だが、これは唯の
ガウンとは違ひます
では一體？
それは明日のお樂しみ

自分で儲けたがる娘

私の娘は十四歳ですが、このごろお金を儲けたがつてゐます。うちから貰つた小遣ひでは承知せず自分で働いて儲けたいと云ひ出したのです。私はいろ〱考へた末うちのパン屋になつたらどうかと提案し、ペーストリーでもドーナツでも何でもお前が好きで拵へたものを私が買つて上げると約束しました。娘はこの提案に全く滿足し、早速町の食料品店から材料やペーストリーの調理法をとりよせその商賣の熱心振りは可笑しい位でした。彼女は賣上げ高から材料費を除いた僅かばかりの儲けを、とても大きい財産でも作つた樣に喜んでゐます。

家事の嫌ひな娘

わたくしは十七の女の子を持つ母ですが、この娘が家事の手傳ひをするのに格別に興味を持たないのには困りました。何か用事をいひつけますと、反抗したり、不機嫌な顏をいたします。突然わたくしは手術で入院せねばならなくなりました。娘はうちに殘され、父と兄弟のために炊事を受持たされることになりましたが、これが娘の上に一つの奇蹟を生むことになりました。と云ふのはそれまで娘が家事を嫌つた一つの理由は、母の指圖や干渉があるから厭だつたので、一人で責任をもつてさせると、とても晴々しい樣子で家中の細々したことから、煮焼きの仕事まで愉快にいたすのであります。これは娘より母の私によい教訓でした。

内氣な少女

十六になる姉娘に新しい男の子の友達が出來たのを末の妹がからかひました。姉はとても内氣だつたのですつかり當惑し、一層内氣になつて、家族のものとも口を利かないやうになりました。私は「お前、男のお友達が出來たのだつてね」と或る日云ひました。そして「お母さまも丁度お前位のときに男のお友達があつた。お母さんは今でもその人のことを想ひ出すことが出來るよ」と話しました。姉の娘はびつくりした顏で私を見上げました。それは信頼と親しみの眼差でした。その後私は昔の友達について態度も娘に話してやつた。嬉しいことに彼女はその男の友達について一切話すやうになり、もう三年經ちますが、今では母を信頼して何でも相談します。

夜の外出に誘はれて

私も夫も、女の子が夜おそく出歩くのには感心しません。家の十六になる一番上の娘が夜パーティーに誘はれたとき私は生れて始めて困難にぶつつかつた思ひでした。その仲間は女の子が二人に男の子が三人で、その男の子達の一人を女の友達の一人が、一寸顏見知りだけといふ間柄だけでしたから心配も無理がありません。私はしかしまともに娘の外出に反對するのは無駄だと知つてゐましたので「それはいいが、家でパーティーするのならはいいね」と云ひますと、その夜娘は五人の友達をうちへ誘ふことにしました。私は輕い茶菓を供し、樂器など彈いて皆んなで遊びましたが、それ以來うちの娘は男の子に誘はれても夜の外出は斷つてゐます。

お茶のビタミンと
日本茶の適應症

醫學博士　諸岡存

プロローグ

理化學研究所が、かつておもしろい實驗を發表したことがある、これは猿に食物を與へる際に、ビタミンBを拔き取つてしまつたところ、一ケ月目に、猿は足腰が立たなくなり、二寸ほどの高さの階段さへも上れなくなつてしまつた、そこで今度は毎日五グラムづつの煎茶を補給したところ次の一ケ月目には木登りが出來るやうになつたといふのである、これは映畫に作られてアメリカへも持つて行かれたといふ話である、日本茶には全く不思議な活力素を含んでゐるやうである、そこで、醫學上から見たお茶について御紹介しよう

香氣の正體

新茶が特に香氣が高いのは、旬の正體である揮發性の物質がまだ十分保存されてゐる爲めで、しかしあまり香氣が強く、生の野菜にみられるやうな変に青臭い香りがするものは、酒を過ぎた人には或ひは喜ばれはしてもこれには有毒成分が含まれてゐて、飲むと胸が惡くなつたりするので注意を要します、新茶を飲んで初め澁く、あとにいつまでも云ひ難い甘味が口に殘るのは純粹のタンニンが少く、新芽ほど澤山含まれてゐるカテキン（タンニンの一種）が多いからで、茶道の方ではこの後味を餘甘といつて尊んでゐます

不思議な成分

さて日本茶には、紅茶やコーヒーの中に到底求められぬ豐富なビタミンCのあること、そしてこのビタミンCは、野菜や牛乳などの中に含まれてゐるものと違つて熱に強いこと等についてはすでにご存じでありませう、日本茶のビタミンCが純粹に抽出されたビタミンC（アスコルビン酸）や他の食品中のそれと違つて、なぜ熱によつて破壞され難いかは、お茶の中には何かこのビタミンCの分解を防ぐ一種の成分があるからだと科學的の説明がなされてゐます、從つて製造過程において蒸しても又飲むに際して高熱を加へても、今日なほ一部にいはれてゐるやうにビタミンCは決してお茶になつてしまふものではないのですからビタミンCの何よりの給源としてコーヒーや紅茶ではなく、日本茶をこそ常飲されて欲しいものです

東洋人とお茶

實際東洋人は約二千年の昔から日常茶飯のうちにお茶を飲みつづけて來たことにより、ビタミンCの缺乏による壞血病やその前驅症状（貧血や黄疸のやうな症状又は頭痛、不快感）から比較的免れることが出來たのだといふことが出來ます、ビタミンCは、新茶には勿論番茶にまで含まれて居り昔からいはれてゐる保存上の注意さへ守れば失はれて行くことはありません、この保存の注意は、（濕氣とアルカリから護ること）新茶に對しては特に大切で、でないと大切な香氣が失はれ勝ちです

頭痛患者への福音

日本茶の中にはビタミンCの他カフエインやタンニンがあつて、これから梅雨期にかけて濕氣が強く、濕度の高まるにつれて、とかくだらけ易い心身を、その收斂作用や興奮作用によつて、引き締めてくれることは既に諸方も經驗濟みのことで、殊に香りの高い新茶の一杯はよく睡氣をさへさましてくれるに十分であります、血の少い人や頭痛もちの人は恐らくこの際、香氣高い新茶に親しむべきですね（談）

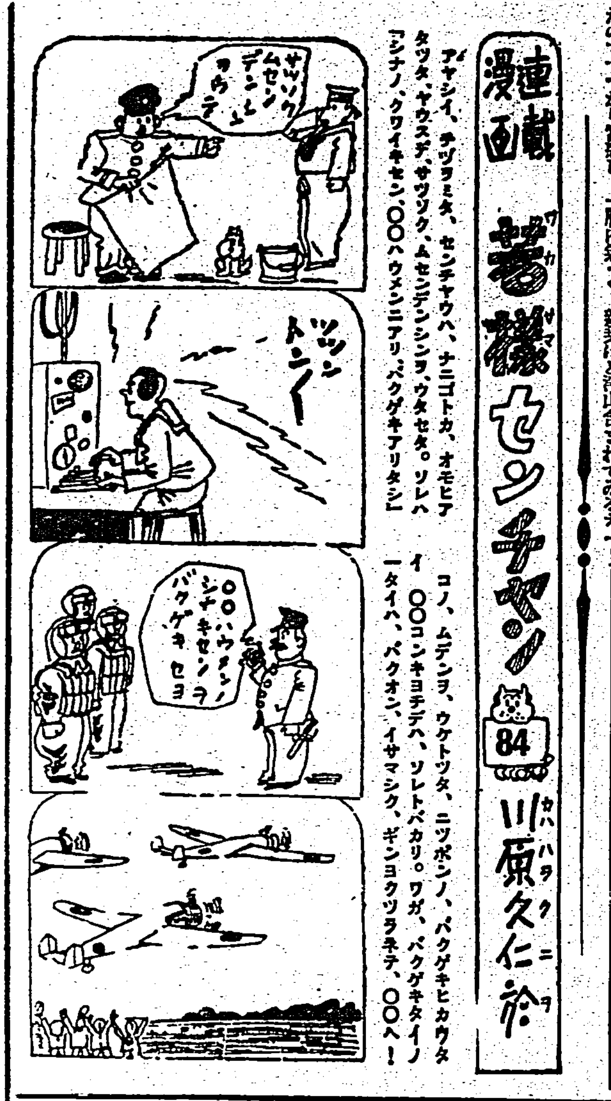
必ず受けよ

臺北市内腸チフス豫防注射（自午後一時至午後四時）

第一回注射月日	五月廿一日
第二回注射月日	五月廿八日
施行場所	（文武町三丁目内務獨身官舍）、東門町文化幼稚園、[illegible]町六円通寺 龍口町二丁目協成職業紹介所、[illegible]町一ノ八一林組合 新富町敬宿所、永樂市場 永樂町五ノ二六六陳茂隆方、建成町派出所 宮前町林和尚方（日光商會）

連載漫畫　若樣センチヤン　84

川原久仁於


サッソク ムセンデンシンヲ ウテ
ツッツン トンく
〇〇ハウメンノ シナキセンヲ バクゲキ セヨ

アヤシイ、チヅラミタ、センチヤウハ、ナニゴトカ、オモヒアタツタ、ヤウスデ、サツソク、ムセンデンシンヲ、ウタセタ。ソレハ「シナノ、クワイキセン、〇〇ハウメンニアリ、バクゲキアリタシ」

コノ、ムデンヲ、ウケトツタ、ニツポンノ、バクゲキヒカウタイ〇〇コンキヨチデハ、ソレトバカリ。ワガ、バクゲキタイノ一タイハ、バクオン、イサマシク、ギンヨクツラネテ、〇〇ヘ！

体位向上　からだをよくしませう！

鍛へるには運動。養ふものは食物です。食物は美味しく召上れ。うまい物なら舌は滿足。その上消化液を旺に分泌して、榮養の吸收を助けます。

うまいうまいが、皆滋養！

味の素　登錄商標

宮内省御用達　味の素本舗　株式會社鈴木商店　（一）

耳が聞える！
耳の遠い人は　この福音に感謝せよ

耳が遠くても心配御無用といふ聾者にはとても嬉しいニユース、それは中耳炎や外傷其他の耳病で鼓膜が破れ醫藥では一寸治りにくい難聽でも驚く程よく聞え出すといふ新療法が完成された。今まで色々な療法や補聽器で效なく御困りの方は至急にこの新療法を試みるがよい。目下これを普及のため詳しい説明書を無代進呈中であるから耳の遠い人や耳の惡い人は早速左記へ容態と新聞名を記して申込むがよい

大阪市東成區生野田島町二八一
エビス商會

專賣特許の
美味滋養料
宴席に
お酒の召上れぬ方に
二日醉の防止に
一流料亭では常にどりこのを用意してゐます
お酒の召上れぬ方には大變喜ばれ、飲み過ぎの方には二日醉、惡醉を防ぎます
トテモ美味で誰にも喜ばれます
どりこの
（ぬ）
藥店・食料品店にあり

昭和の常識
ビタミンAは鰊、Bは豆、Cは卸大根、Dは椎茸、Eは萵苣に多くある

效果も香味も一番！
仁丹煉歯磨
一回量2糎
（長さ）二センチ　歯ブラシの上に押出す一回の分量
で充分です！それ程「仁丹の煉歯磨」は他の歯磨より強力有効ですから……幾ら多く使ふことが、お好きな方でも三糎以上は無駄です。
なぜなら
單に齒を美しくする丈でなくとても爽かな使用感の中に「口中の有害菌を迅速に殺菌滌掃し、ムシ歯や、齒槽膿漏を防ぐは勿論、ホーロー質を保護し、歯垢を除去して、歯と歯ぐきを強める、強力效果の科學的歯磨だからです」

●夜行列車の疲れ、朝ノーシンのんで頭の調子を恢復する

ハイキングコース（臺北近郊編）　發賣所　臺灣日日新報社出版部

江戸桃花陣 (30)

海音寺潮五郎作
富永謙太郎畫

小梅の寮（二）

「溜川殿」

やがて、やや生まじめな顔になつて、本多は説明する。

「あの娘は拙の親戚の者――いや血のつながりはござらんが、さう申してもようござらう。喜連川の叔母の遠い血續きになるのでござる。しかし旗本ではござらん。長崎の大町人――長崎では町年寄と申して、長崎奉行の時よりの大町人が八家ござつて、お公儀でも特別の御會釋のある家柄がござるさうだが、その一家の生れですて。元來、喜連川の叔母と申すのが、長崎の町家の出生でござつてた。叔父が長崎に目付役として在番中に見染めて娶つたのださうで。今でこそ、苦蟲嚙みつぶしたやうな顔をして、拙の顔を見さへすれば堅苦しい意見ばかりいたすが、あれでお若い時にはそんな派手ないきさつもあつたのでござるた。はははは。勿論、いかに町年寄の家の娘と申しても、町人には相違ござらぬ故、旗本としてそれと縁組することは許されぬことなれば、假親を立てて、よろしくやつてのけたのでござる。閑話休題。閑話休題。つまり、その叔母の親戚にあたる家の娘でござる」

龍之介は、かつての日、喜連川の屋敷で、娘によく似た青年に逢つたことを思ひ出した。さうだ、あの時、門番はあの青年には屋敷の者ではないと言つたさうだが、やはりあつたのだ。あの青年と娘とが兄弟でないことがどうしてあらう！

龍之介は勢ひこんでたづねた。

「兄、兄がありませう。あの娘御には」

本多はあきれたやうな顔をした。

「御存知か。ほほう」

普通ならば、はつとして赤くなるところだが、今の龍之介には羞恥を感ずる餘裕もなくなつてゐた。

「知つてゐます。それで、どうしてこちらに？」

「それ、それ、それをこれから申さうと存じてゐたところだ。まま、落ちついて聞きなされ。長崎の町年寄と申せば、長崎の海に於て行はれる年二度の唐人船との貿易、年一回の和蘭船との貿易の總元締とも申すべき家柄。それ故に八家の町年寄は素晴な富の者ばかり。一軒々々が五六万石から十万石の大名に匹敵するほどの富裕な家柄でござるとか」

本多の話は、金持のことゝなると、いつもひどく活氣を帶びて來る。それを細かに説明することに特別な熱情を感ずるらしいのである。恐らく、さうした話をしてゐるうちに、單なる羨望の念がいつの間にか自分がその富の所有者であるやうな錯覺と變つて來るのであらうか。これから食ふはずになつてゐる稻佐屋にならば、この本多の話も同じやうな興味をもつて迎へられたであらうが、相手が龍之介、しかも、戀の火に心を灼かれてあせり切つてゐると來ては、氣の毒ながらうるさがられるより外はない。

龍之介は露骨に眉をひそめてさへぎつた。

「お言葉中でござるが、拙者のお聞きしてゐるのは……」

「はて、さて、お氣ぜはしい。物には順序と申すものがある。ままゆつくりとお聞きなさい。話は逃げはいたさぬ――」

殘念ながら、觀念して、本多は話を進める。

現代棋士物語

（下）弟子對師匠の場合

高橋桂二

名人に次いで收入の多いのは、何んといつても斯界の元老瀬越七段辺りだらう。氏は出稽古先も廣いし、新聞碁に打つし、新聞や雜誌、著述といつた方面の收入があり、外棋院から月々の月給と審査員手當などがあるから可なり收入も多いやうだ。木谷七段も一頃は莫大な收入を得てゐたやうだつたが、之は主として新聞碁の收入で不定期不確實なものであるから平均すると瀬越七段の下に落ちるといふのが定評らしい。

×

さう云へば昨年大手合に神戸から上京する久保松六段はただ大手合に參加する為にまる二ヶ月間居宅を留守にするのだから、經濟的には相當な損失らしいが、棋士生活として世に立つてゐる以上、この本舞台に出入しない限り時代から見捨てられる恐れがある。そこで毎年缺かさず參加してゐるのだらうが、今度は惡性の痔で一人で上京してゐるといふからその意氣や壯とすべしだ。碁は六段だが棋歴は八段で前名人といふ資格がある。そんな關係で今度は關係の名人高木樂山氏邸に假宿してゐるが何にしろ斯界では先輩格で木谷七段、前田、橋本兩六段、村島五段など皆少年時代氏の內弟子となつて教育を受けた緣故があるので、氏は上京の都度、各門下生の宅を順々に廻つて假宿してゐる。

×

然し昔教育した門下生と對局するのは、餘りいい氣持ではないらしい。今度も第一回戰に木谷七段と顔を合せたのは皮肉だつたが、白番に當つたので僅に師匠の面目は立つた。昔は兎も角、現代木谷七段であり、久保松氏は六段だから師匠の格が弟子より一段下にあるわけだ。それが面目は兎に角、自で對局するのだから久保松氏も苦しかつたらう。特に七段になつてからの木谷氏は、黒で負けたことがないといふ經歷があるのだから何更苦しかつたに違ひない。處がその難攻不落の木谷七段を白番で負かしたのだから、久保松六段の得意や思ふべしである。これが抑も沓の着き始めで、木谷七段は爾來連戰連敗を喫け、久保松六段は二勝二敗の成績を收めてゐる。

久保松六段の述懐に依ると、關西地方は出稽古先は多いが、謝禮は東京に比べて實に微々たるものだといふ。だから東京棋士の收入を得ようとすると、東京棋士の出稽古先一に對し關西では三、四の出稽古先を持つ必要があるといふことだ。

氏は當年四十五歳、先輩瀬越、鈴木兩七段老いて參加せず、宮坂六段また徹夜に懲りて休んでゐる為め、現在の參加棋士では氏が恐らく最年者であり、先輩であらう。更に五段の頃から碁を解したといふ點でも、氏は正に押しも押されもせぬ先輩格であらう。

×

だが氏は中學を卒へてから專門の棋士生活に入つたのだから、その點は非常に遲い。が、それにしても棋士生活二十年は決して短いものでない。小學時代學業の成績優秀だつた為め某棋士（五段）が彼れの才分を見込んで養子に望んだとのことだが、母堂が將來大實業家に育てる積りからこれを斷つたといふ。氏は中學時代碁がだんだん上達する反面、學業の成績は低落し、而して中學卒業後東京高商を受験したが見事落第してしまつた。それからといふもの心機一轉し、途に碁で世に立たんと決心したものだといふ。

今でも氏は二十三貫の體軀堂々たるものだが、一年志願で入營した當時が十七貫、爾來グングン肥つて二十六貫にまで成つた、そんなわけで應召にはいつも「歸れ」だつたといふが、それでも氏は歴とした歩兵伍長である。

カナ文字ニュース

△ワガ軍ハ 五月十九日 クワンゼンニ 徐州ヲ セメトリ ヒキツヅキ ニゲテイク 敵ヲ 追ヒカケテ コウゲキシテヰルト 大本營陸軍部 カラ 二十日朝 發表サレマシタ

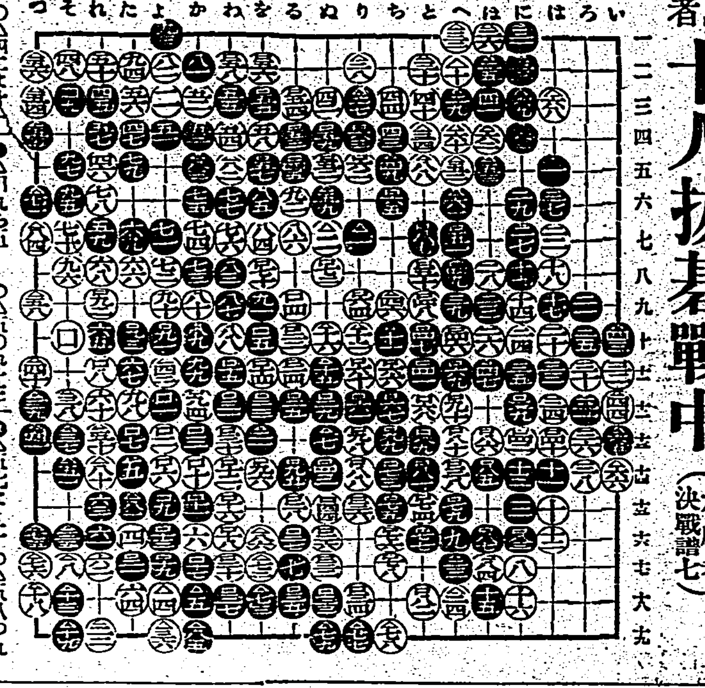
△十九日ノ 正午 厦門市ノ 中央 中山公園デ 厦門攻略部隊ノ 閲兵式ガ ヲコナハレマシタ コノ日 アイニク 大雨デシタガ ワガ軍ハ モノトモセズ 司令官ノ 閲兵ガ アッテ 萬歳ヲ 三唱シテ 式ヲ 終リマシタ

本社主催

全島有段者十人拔碁戰中

（六勝者決戰譜七）

先相先 先番 二段 森 一 石
二目半コミ出し
三段 稻 澤 克 忠


いろはにほへとちりぬるをわかよたれそつ
一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

●△四一つ十三 ○△四二よ十一
●△四三い十 ○△四四い十二
●△四五よ十二 ○△四六ち九
●△四七ほ十一 ○△四八よ十一
●△四九ち五 ○△五〇れ十三
●△五一そ十四 ○△五二へ五
●△五三ほ五 ○△五四つ三
●△五五つ四 ○△五六[illegible]二
●△五七よ十二 ○△五八つ九
●△五九ぬ六 ○△六〇へ四
●△六一へ六 ○△六二ほ四
●△六三に四 ○△六四よ十一
●△六五い十三 ○△六六い十四
●△六七よ十二 ○△六八は三
●△六九に三 ○△七〇よ十一
●△七一つ六 ○△七二を十七
●△七三を十八 ○△七四よ十二
●△七五つ十六 ○△七六つ十七
●△七七り十九 ○△七八ち十九
●△七九ぬ十九 ○△八〇れ十四
●△八一た十五 ○△八二わ五
●△八三か五 ○△八四つ七
●△八五か十九 ○△八六を十六
●△八七と七 ○△八八と五
●二四五 一〇一ノ劫 ○二四八 二四二ノ劫
●二五七 一〇一ノ劫 ○二六四 二四二ノ劫
●二六七 一〇一ノ劫 ○二七〇 二〇二ノ劫
○二七四 一〇一ノ劫

二百八十八手終 白半目勝
（所要時間一目持コミ差引）

評者 稻澤克忠

碁は非常に細い、然し黒に十分殘つて居る白二百四十二と劫をとつてから黒が二百四十九の劫立てが疑問である、爲に白二百五十以下を選ばれ込行りとなりて黒半目の敗を招いた茲は黒の爲め宥に遺憾に思ふ、要するに本局は徹頭徹尾力對で中盤白に勝運が向いて來た程であつたが妙な錯覺から之れを逸し絶對に勝ちのなくなつた碁であつたが最後の收束に至つて黒手順を誤まり終に白をして勝ちに導いたのであつて之れも白として真の勝ちでなく全く天佑とでも云ふべきでした

[illegible]

選者 魏清德

赴崎山文社吟宴呈諸君子　黃司軒

雅會催人發興馳。何愁烟雨冷侵肌。扶筇瑞彩聚霞宿。破悶應欽一字師。醉親莊嚴香滿座。吟懸斷續客題詩。古來文運常昇降。吾道昌明自有時。

次韻　周醒鶴

蘇騎局促失奔馳。棧豆辛甘欲瘦肌。暇日咬文還嚼字。幾人師友可兼師。經綸誰健騷公筆。沈鬱蒼凉杜老詩。私淑多年長愛誦。何妨異代不同時。

次韻　陳子皮

附鳳鷲聲逐後馳。自嗟炎背汗沾肌。文奇似仰生花筆。學博誰爲問字師。處世如瓶同守口。臨偕會友共吟詩。扶輪大雅推君輩。藝苑狂瀾正反時。

調史　南窓生

成湯祝網三面。洪範卷首演九疇。底定陳圓娘五教。武編法外更誅求。

次友人晉懷韻

思親多時昆邈從。立言何異是中庸。紛々擾攘成詩讞。成竹何人果在胸。

五峨山房寄懷莊君伯羣　莊玉坡

府守疑陀谷。魚游水帶流。蒼蔭鎮雲霽。[illegible]

次韻　丁緯畊

[illegible]

次韻　王鵬程

[illegible]

次韻　陳松平

[illegible]

其二

未當禁火師朕殘。古今今誰見申歸。[illegible]

其三

渡水幽室界作舟。那能萬里任浮遊。試看大海汪洋裡。清濁併吞納細流。

大日本活寫協會調查部機構を强化

大日本活寫協會では映畫法の制定北支及中支那へ進出洋畫輸入禁止に伴ふ國產映畫界の一大轉機期に際し業者の指針を求るべき諸般の資料蒐集及び官辺との連絡を緊密にする為めの從來の調査部機構を擴大強化し今回人見直善氏が顧問としてこの方面の仕事に參畫する事となり桑野常務理事の指導統制の下に左の如き陣容を整へ活躍する事となつた

映畫國策及び海外進出に關する調査（人見直善氏）海外映畫界の一般狀況調査（關西弘氏）國内映畫界の一般狀況調査（江畑久夫氏）

海外小話

オペラ歌手の勞働組合

アメリカのオペラ界では随一の稱あるメトロポリタン・オペラ會社のオペラ歌手連は今度メトロポリタン・オペラ組合を組織、アメリカ音樂家聯盟（全米勞働組合文部）に加入しオペラ歌手の正當なる權利擁護に乘出すことになつた。チベットがこの會長となり、組合員にもリリー・ポンス孃、ギルステン・フラグステッド夫人、ローリッツ・メルキロル孃等著名のスターを網羅し同會社所屬歌手の九割を占めてゐる。彼らの主張する要求の一端を擧げると

一、メトロポリタン・オペラ組合の組合員以外の歌手を使用せぬこと
一、歌手の外部的活動に對する會社の干渉反對
一、放送會社が專屬料でオペラ歌手のラヂオ出演強制に反對

現代　六月號

飛躍をつづける『現代』はいよ〳〵底力を發揮して、六月號は益々充實して來た。まづ米田實博士の『現地のウクライナへの動き』に始まつて、石山賢吉、相川勝六、笠井重治の諸家を集めた論策陣にも溌剌たる活氣の漲るを看取出る。座談會では文教界の權威を並べた『家庭教育を語る座談會』及び『既馬ブアンの座談會』の二本立てで氣を吐き、これに『思想家宗教家報國記』を配して、眞摯なこの雜誌の態度を明かにして居る。『最近ソ聯の極東軍備と新戰術』三島康夫『國防ソヴイエット聯邦の苦悶』馬場秀夫『ソ聯はかく我が國を狙撃せり』海部嗣太郎……以上三篇によつて、ソ聯の對日攻略を衝いてゐるこの特輯も時節柄極て興味深い。至の佐久間艇長と稱はれた笠原少佐殉難記を服部鎮郎氏によつて報告されてゐるのも、最新式の理論の中に語まれる『ロイハワード出世物語』與双葉山出世の思愛物語『伯鼎身の上ばなし』其他中間物にも讀物が多く創作には片岡鐵兵の新作を加へてこれまた近來にない充實ぶりを示してゐる。

メガホン

▲去る十七日宮ノ下行バスの中でバス券下さいました方に厚く御禮申上げます（一女性）▲伊藤さん、（機械）お種料をとりのけて下さいまして有難うございます。子供も喜んでをります（母親）▲高雄母政の發奈は今年やらないのですか（高雄ファン）▲ポインター種白茶斑黒斑五ケ月、尾先行方不明、心當りの方は御知らせ下さい（市内表町二ノ三活花會宗平田）▲北門町の某料亭より支那人夜遊ばかり屆ふのはどうかと思ふ（一コック）▲元宮北市末廣町伊藤商會にゐた林田富吉氏の住所知りたし（一友人）▲血統正しき犬兒を下さる方はありませんか當方は子供はゐません（電話四四四三）▲十八日午後七時半頃北門より大正町九條まで乗つたタクシーの中にナス紺の地に黄の横筋二本入つた晴雨兼用の洋傘を忘れました心當りの方御知らせ下さい（京町二丁目秋本糸店）

商況（二十日）

臺灣正米市場前場

（京町二丁目秋本糸店）

▲一期蓬萊米 當 寄 止 高 安 [illegible]
▲一期蓬萊米 中 受渡 [illegible]
▲一期蓬萊米 先 受渡 [illegible]

臺米公定相場

總出米高四六六車
▲一期蓬萊米 受渡 [illegible]

基隆在庫米

二十日朝現在
二期蓬萊米 一一、九二九袋
一、二期蓬萊白米 三、〇〇九
一、二期丸糯米 一七、四七三
一、二期丸糯白米 八九
合計 三二、四九九
着米 七車

高雄在庫米

二十日朝現在
一期蓬萊米 五五、七〇二袋
二期蓬萊米 二八、四四六
二期在來米 一、七〇三
二期丸糯米 四、一〇六
二期長糯米 一、四五九

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

東京銘柄前場

[illegible]

大阪銘柄前場

[illegible]

東京銀行貿株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東短取組喰合

新東 三三二、〇四〇株 賣方四五店 買方五一店
[illegible] 九〇、九五〇株 賣方二四店 買方五九店
同 兩建控除 一二五、四五〇株

東京長期前場

[illegible]

東長總取組

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪砂糖清算前場

[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

大阪綿絲前場

[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]

神經痛・ロイマチス
肩腰の凝り・筋肉過勞に――
強力・滲透
ヒスタメントン"A"
マツサージー藥
試藥贈呈
本舗（素の味）寶製藥株式會社
A―26

生きた血色
きれいな赤を、頰につけると、かへつておかしい。血色をもとに作つたパピリオ頰紅。12色 各70錢
D10

洋服
背廣（三ッ揃）
モーニング
オーバア
財團法人 大阪洋服學校
大阪北區中之島
洋服裁斷講義錄 生徒募集

味で勞り・滋養で守る
此の一杯……元氣百倍！
純良白葡萄酒
美味滋養 白玉ホワイトワイン
絶對に着色せず
WHITE-WINE

武田發賣品
下痢
急・慢性腸カタル
食餌中毒
腸内異常醱酵
腸チフス、赤痢等の傳染性腸疾患
アルシリン錠
アルシリン錠は珪化鉄珪酸四分と銀炭末一分より成る新吸着劑にして、下痢を生起する腸管内物質を吸着併蓄し、これと同時に有害細菌の發育と腸内の消毒作用を行ひ合理的に下痢を消退せしむ。然かも各種消化酵素を吸着する力は極めて微弱なり。本劑は少量にてよく効果を現はし、連用するも食慾不振並に便秘を來さず。
製造發賣元 大阪市 武田長兵衞商店

●「どうも頭が働かない……」「では早速ノーシンを」●

猪印
安住蚊煙香
キンメ火持の一番よい
あずみかとりせんこう
安住大藥房

結核
肋・腹膜炎
最新治療藥
コメツト ハツソモン
本劑は酵母菌及特殊非病原菌より抽出せる活性酵素注射劑にして結核諸症に奏効顯著。
適應症
肺結核、肺浸潤、肺尖加答兒、肋膜腹膜炎、眼結核、腸結核、膀胱結核、慢性濕疹、小兒腺病質、一般虛弱体質、營養及食慾增進等に卓効あり
作用
光榮
發賣元
大阪市東區道修町二丁目
黑田藥品商會
東京市日本橋區本町三丁目

臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
編輯兼發行人 佐々木登
發行所 臺北市京町四丁目卅貳番地 臺灣日日新報社
本紙定價 一部六錢・一ケ月前金壹圓五拾錢・三ケ月金四圓參拾錢・六ケ月金八圓五拾錢・壹ケ年金拾七圓(日本國内及支那送料不要)
廣告料 普通欄一行十五字 壹圓 特別一行 同 壹圓五拾錢 記事欄入一行 同 貳圓
振替口座臺灣一〇 私書函臺北三番
電話 代表五八〇一 廣告用五八〇三 編輯二〇五三 運動具二四八〇 二〇二六 電信略號タヒ

社説

大戰勝による影響は甚大

新政權は強化 蔣は沒落へ

一

徐州大會戰が、皇軍の壓倒的大勝利に歸した結果、これが今後の時局に如何に響くかは極めて重要なる見透しでなくてはならぬ。蔣介石は、南京陥落後における大勢の挽回策として、殆ど全力を擧げて津浦、隴海兩鐵路の交叉點たる徐州を中心に、能ふ限りの防備を固め且つ及ぶ限りの大軍を集中して皇軍と對峙し、死力を盡して最後の一戰を試みんとする態勢を執つた。このため北京を中心とする北支と、上海南京を中心とする中支とは、全く隔絶され、作戰上は固よりのこと、中北支における兩新政權の折衝や交通上等からも甚だしい支障を見てゐたのである。

二

然るに、此障害が今次の大戰果によつて完全に除去され、津浦線の復舊と共に中北支の連絡は成る譯であつて、これぞ徐州作戰における重大なる結果で無くてはならぬ。之によつて新支那の兩政權はその健全性に一段の拍車をかけ、合流合體に至る機會を大いに促進したものと認める。かくして北は察綏より、河北、山東、山西、江蘇の四省は全部、安徽、浙江の兩省は大半、河南省は一部ながら何れも攻略を見た次第で、支那事變發生以來十ケ月にして此驚くべき戰果を獲得したことは、眞に世界的の大驚異なると共に、皇軍の忠勇義烈なるに大なる感動を禁じ得ぬのである。

三

次には徐州の敗戰が、敵に與へた物的並に精神的打擊の甚大かつ深刻なるものある事是である。國府側は今日まで、虚僞の宣傳によつて支那民衆及び第三國を欺き、徒らに虚勢を張つて事態の眞相を掩ふ事のみに努めて來たが、今回の大敗戰に至つては到底之を隱蔽したり又は從來の如く反對デマに依つて一時を糊塗し得ないのである。何となれば中北支の新政權は之に依つて合流合體し益々その勢力を強め支那民衆をして其の向ふ所を知らしめるであらうのみならず、徐州戰線に最後の望みを掛けてゐた第三國も、事茲に至つては蔣介石政權の到底救ひ得ざることを現實に認識するであらうからだ。尚中原における戰線としては、河南省の鄭州より漢口に到る方面が殘されてはゐるが、是等も徐州戰線に異常なき限りにおいてこそ強力であらうが、今度の大會戰で一敗地に塗れた蔣介石政權としては、再び起つの勇氣無きこと必定である。蔣の運命は、やがて反日政權たる國府の運命であるが、彼は下野するか、亡命するか、或は遠く雲南邊りへ逃れて小さくなつてゐるかの外、ゆく途は無いであらう。而してその運命も餘り遠き將來ではあるまい。

晴れの入城式

徐州一番乘りの渡邊部隊が先頭

【徐州二十日發同盟】國民待望の晴れの徐州入場式は陽光燦として輝やく二十日正午擧行された、この日〇〇部隊長は馬上凛々しく鄭海公路を幕僚と共に正午徐州城門に到着、一番乘りの殊勳を樹てた兩角部隊渡邊多粮部隊を先頭に街路兩側に堵列した各部隊の吹奏する劉喨たる喇叭に迎へられて肅々として感激の入城を行つた、蔣介石が數年の歳月と自國軍事専門家の建策によつて構築した隴海線敵の最大據點徐州城に敢然攻略の軍を進めて以來幾多の尊き犠牲を拂つて城頭高く日章旗を飜へした、その感激の一夜を快い熟睡に送つた將兵の顔は絨衣は泥塗れになつてゐるが凛然たる旺盛の意氣に溢れてゐる、城内各所には自發的に殘留民衆の掲げた日章旗が飜つてゐる、斯くて入城部隊の行進は約半時間に亙つて行はれ萬歳の聲は徐州全城を震撼した、斯くて〇〇部隊長等とともに日本酒を酌み交はし高く杯を擧げて遙か東方を拜し茲に輝やく入城式を終つた

敵機十機を擊墜

陸の隼が蘭封附近で

【北京二十日發同盟】軍司令部發表=寺西飛行部隊は二十日早朝蘭封附近において敵の戰鬪機E十五型十機と遭遇しその全機を擊墜せり、我に損害なし

敵密集部隊を反復爆擊

【〇〇二十日發同盟】二十日朝我飛行隊各機〇〇機は碭山及び[illegible]の敵密集部隊に對し十數回に亙り反復爆擊を敢行一万五千の敵を餌食となし、その一部隊は碭山の倉庫施設を爆破する外停車中の貨車數十輛を粉碎した

大追擊戰を展開

【徐州二十日發同盟】十九日午前九時過ぎ西南方より徐州に突入した北上部隊の徐州西門入城に相前後して南下部隊は徐州西北側の山脈陣地九里山一帶の敵陣を突破して同じく西門より入城し茲に南北兩方面の協同作戰に依る大殲滅戰となり、徐州を捨てて南走し南宿方面蕭縣安徽省境一帶地區に退却しつつある敵に對し徹底的打擊を加へんとしてゐる、即ち我〇〇部隊は一擧に徐州北側の敵を追つて南下し更に北上、南下各部隊の協同作戰はこれ等敗戰の敵を各方面より包圍し津浦、隴海兩線間地區内にジリジリと包圍圈を狹めつつ今や全く袋の鼠と化した敵の大敗走軍に對し又宿遷より殲滅の大鐵槌を下しつつある

敗走の敵を猛爆擊

【北京二十日發同盟】高橋飛行部隊の一部は十九日午後徐州西南蕭縣附近を退却中の敵約五千、馬約一千、車輌八百餘より成る大縱隊に對し、又[illegible]西南側附近を退却中の約五千の敵密集部隊を爆擊し大損害を與へ潰亂に陥らしめた

要衝双溝を簡單に占據

【〇〇二十日發同盟】我偵察機に依れば徐州南方の大王莊附近より南出し來つた南下北支那〇〇部隊は敵の退路に當る徐州、靈璧街道の要衝双溝に迫り二十日午前十時頃同地を占據し徐州より敗走する敵の退路を完全に遮斷した

包圍線は益々壓縮

【北京二十日發同盟】徐州南方大運河を渡河した〇〇部隊は二十日午前宿遷縣路に沿ひ前進し、又大運河東方よりの渡河部隊も漸々包圍線を壓縮して前進した、即ち〇〇部隊は双溝西南方約二十粁の王家集に進出し〇〇部隊と連絡しつつ更に敵を西方に壓迫してゐる、一方大運河東部を渡河した〇〇部隊は徐州東方二十粁の馬庄附近に進出した

【双溝二十日發同盟】徐州城を放棄して東南方に敗走の敵を一擧捕捉殲滅すべく急追中の大運河渡河各部隊は二十日午後二時早くも津浦線南陵、宿縣南方地區に進出し更に猛進中である

僅か一時間で呂館占領

【北京二十日發同盟】開封東方地區に進擊中の我が部隊は十九日隴海線内黃、碭山間の呂館の敵百九十五師約一万を攻擊粉碎し僅か一時間半で同地を占領した

聖戰の完結迄は唯前進するのみ

前線で畑指揮官語る

【〇〇二十日發同盟】世界戰史にも稀なる廣大な包圍戰が新緑の徐州平原に展開されつつある時、畑最高指揮官は、前線〇〇の宿舍の一隅に寢服もぬがずに作戰の指揮に當ること數十日、徐州陥落して晴の入城式の擧行される二十日朝「前線將兵諸士の限りない勞苦に感謝します」と靜かな然し力強い一語を冒頭にして戰捷の喜びを語る

徐州は落ちたが包圍戰は未だ結末を告げてゐない、我軍に包まれた獲物は雑魚ばかりか或は大物が居るらしいから此奴を捕へねばならない、戰はまだ勝利に終つたのではない、吾々は既に次の前進に取りかかつてゐる、ホップ、ステップ、ジャンプでそのホップが徐州會戰だ、ステップとジャンプは漢口か廣東或は昆明あたりまで跳ぶかも知れない、皇軍の使命は平和の破壞者たる蔣政權を擊滅するにある、重ねて言ふが今次聖戰の完結までは唯前進するのみ

南北を貫く大幹線

津浦線の復舊近し

北中支の完全連繫へ

【上海十九日發同盟】徐州の陥落に依り事變以來不通となつてゐた津浦線はわが軍の手により近く開通の運びとなるべく南北を貫く大幹線の復舊は維新、臨時兩政府治下の北支五省中支三省の廣汎なる地域における政治經濟上に重大影響を齎すものと期待される、即ち北京、南京の距離は著しく短縮され、過般王克敏、梁鴻志兩氏會談によつて決定された根本方針に基き臨時、維新兩政府の合流は具體的に進捗すべく、やがては本格的中央政府としての形態が整へられ軍事、外交、財政、教育、地方行政等凡ゆる方面に善政が布かれることとならう、斯くて現在足踏み状態にあつた資源開發、經濟状態の回復の本格的歩調を踏出すことが期待され、且つ兩政權治下の民衆は蔣政權の搾取とその影響より根本的に解放されて、再び被さつてゐた暗雲も拭ひ去られた如く政治的明朗さを取戻すに至り、北支、中支の民衆は日本軍の庇護下に堅い握手を交はし生業に安んずる時も程近きことであらう

網の魚は大きい

どれだけ獲れるか

杉山陸相が記者團に語る

【東京二十日發同盟】徐州陥落後江蘇、安徽、河南の三省省境數百四十里に亙つて展開されてゐる大殲滅戰の戰況は刻々三宅坂の大本營に現地から報告されて來る「さあこれから本物だぞ」と參謀本部陸軍省の幕僚は腕を捲り上げ張切つてゐる、杉山陸相は二十日午後四時記者團と會見

到頭網を完全に張廻した、後はこの網を絞つて魚がどれだけ捕れるかが樂しみだ、徐州なんかは問題ぢやない、魚は大部大きいらしいぞ、而も未だ集つてゐる、これを背陰に隠れた奴も逃さず網も破らずつかり引上げるんだ、必ずうまく行くよ

と大變な張切り方である

上海から北上した部隊等は彈藥糧食も自分自分に持てるだけ持つて一人になつても全敵軍を殲滅すると大層な意氣込みだ、これと云ふのも國民各位の熱誠なる後援のお蔭だ、之で漢口も愈々裸になる、次は蔣介石が漢口を逃げ出して何處に行くか、何處までも追ひかけるぞ

と長期戰對應の堅い決意に昂然と眉を上げた、尚大本營では徐州殲滅戰の成果が判明次第輝く戰果を上聞に達し奉るべく準備を整へてゐる

蔣介石最後の生命線に龜裂

廣東、福建に離反の兆

【香港二十日發本社特電】徐州會戰により漢口政府は動搖甚しいものがありその動向は極度に關心を以て見られて居る、軍事的並に政治的に打ちのめされた蔣介石の最後の抵抗が何時迄繼續され得るか且つ又彼が最後の生命線として守つて居る廣東、福建、廣西、雲南の各省が彼の思ふやうに何時迄も追從するか頗る疑問なきを得ない

第一に廣東の現狀を見るに民衆の政府に對する信用次第に落ち、且つ共產勢力の增大は今後擾亂の激化を豫想せしめて居る、又軍事訓練に名をかる壯丁の徵發、未教育者の前線輸送等到るところ怨嗟の聲を流し恐怖狀態を醸して居るが所から更に厦門が落ちたので政府に對する怨嗟の念は一層強くなつて來た、更に廣東紙幣は暴落の一途を辿り今や極度の財政的危機に

次に福建も又厦門陥落を契機として軍政當局に對する不安濃厚となり全省は今や日本軍の沿岸上陸説に戰々兢々として居る、省内到るところ土匪の蜂起を見て居るが軍隊に討伐の力なくそれに厦門の占領により月に六千二百万元の蔣僞送金がパタリと停止する上米その他物資の輸入、沿岸貿易の停止により省内の不安は内外より續々と迫つて居る、第三に廣西は今回の徐州會戰で李宗仁の威信失墜し數回に亙る廣西軍の北上增派にも拘らずその部隊壞滅的な打擊に對し省民の不平は高まり漸く國府離反の兆を見せて來た、最後に雲南省は昆明が次の國府の遷都地と見られて居るが雲南に遷都の曉こそ國民政府の地方政權化の最後の日であらう

敵の死傷二萬

黃河渡河部隊が擊滅

【内黃二十日發同盟】蔣介石ライン遮斷を目差し去る十二日午前二時月明を浴びその第一防衛陣大黃河の敵前渡河を敢行した我が精鋭部隊は破竹の勢を以て南方に殺到十九日早くも蔣介石が隴海線上最後の線と恃む考城、東明の線を突破西方遮斷を完全ならしめ十二日以來僅か八日間の時日を以て偉大な戰果を收めた我軍のため斃つた敵の戰死傷は凡そ二萬に上つてゐる

關、王の兩軍潰滅に瀕す

【〇〇十九日發同盟】徐州より退却した關麟徵、王仲廉軍は碭山東方における〇〇部隊の遮斷に遭遇し包圍されて潰滅に瀕してゐる

梟雄蔣介石も流轉の一途

徐州陥落の結果

【上海十九日發本社特電】十九日陥落した徐州は津浦、隴海兩大幹線鐵路の交叉點として地理的に極めて重要なる地點であり支那側としては漢口の守備上絶對必要地點として居ただけに此の大會戰の勝敗は國府の運命を賭ける程の重大意義を持つものであつた、然るに豫想外に呆つ氣なくも日本軍の掌握する所となり今後の戰局に決定的有利な地位を獲得されるに及んで支那側としては痛切な腹を抉られるの痛手を蒙つた事は否み難い、特に一地域の占領と云ふに止まらず所謂虎の子の部隊の大半を殲滅せしめられた事實は蔣政權にとつて致命的打擊と云はねばならぬ、從つて今後展開さるべき支那の新事態は軍事、政治、經濟各方面に收拾すべからざる混亂を惹起すべく先づ考慮さるべき諸影響として

一、漢口の防備困難に陥れる結果として國府重要機關の奧地遷入

二、國府の戰勝僞装暴露に依る對外關係の惡化

三、大軍喪失に依る蔣介石の威令失墜と之に伴ふ統一體形の崩潰

四、國共合作その他内部的矛盾軋轢の暴露で各黨各派の抗爭激化

五、反蔣大小軍閥の蜂起と内亂勃發の危機

六、國民の戰爭忌避と軍閥怨嗟に依る地方自治政府の結成運動

七、經濟恐慌特に法幣の危機招來

等が擧げられ、斯くて一代の梟雄蔣介石も徐州陥落の運命に追込まれ國府も揚子江流域より遠く奧地に逐はれ流浪の一地方政權に顛落しその十數年に亙る誇れる對内外政策の總決算を迫られる結果となつた、然し蔣政權としては最後の土壇場迄反日抵抗戰爭は繼續すべく徐州會戰の結果に依り日支戰爭の終末と見るのは早計とされるが、支那を繞る外交關係は之を契機として相當の轉換を來すは必定で東亞の新事態に對し諸外國は今更ながら驚異の眼を瞠り蔣政權の儚かりしを反省するであらう

楊杰の更迭を策す

【上海二十日發】漢口消息によれば國民政府が曩に駐ソ支那大使蔣廷黻の後任として楊杰を任用したるに對し軍政部長何應欽は楊が最近共產黨に籠絡されて共產主義者と化してゐる事實に鑑み之を駐ソ大使に据ゑるが如きは國民黨の將來に取り由々しき禍根をなすのみならず同人の軍事知識はこの存亡の際老猾ソ聯の軍事當局を相手の交渉役として極めて不十分なりとて前途を危惧し秘かに白崇禧と通じてその更迭を畫策して居るといふが之に依つて又國共軋轢に一層の拍車を加へるであらうと觀測されてゐる

陸相が祝電

寺内、畑兩將軍へ

【東京二十日發同盟】杉山陸相は二十日正午寺内、畑兩最高指揮官宛左記祝電を發した

祝電 光輝ある徐州の攻略を賀す、既に北支の大部と中支の要域とを失ひたる敵軍がその後殆ど全力を傾注し長年月に亙つて必死の抗戰を準備したるところなるも我派遣兩軍の卓越したる統帥と勇戰將兵の勇猛果敢とに依り遂に敵を殲滅して隴海線一帶の地域を戡定し茲に南北兩軍の連絡を完成するに至れり、爲めに皇軍の威武は愈々中外に昂まるとともに克く國民銃後の信倚に對ふるものにして衷心より赫々たる戰勝を祝するとともに深く將兵の勞を多とし深甚なる感謝を表するとともに英靈ある戰歿者の忠烈に對し謹んで敬弔の意を捧ぐ

總督から祝電

徐州攻略せられたるに付小林台灣總督は本島官民を代表し大本營兩幕僚長附副官、寺内北支派遣軍司令官、畑上海派遣軍司令官、及川支那方面艦隊司令長官、上海派遣軍〇〇部隊長宛祝電を發送せり

身分保障令撤廢に一致

閣議の大體の意向

【東京二十日發同盟】官吏制度の改革に就ては二十日の閣議で前回に引續き官吏の身分保障令に付き討議を重ねたが、右の結果官廳事務の都合に依り官吏を休職とする場合分限委員會の議を經ず停年年齢五十年に達したる者は休職を命ずることを得る(第十一條第二項)こととして身分保障令を撤廢すべきことに大體の意向一致したが勅任文官の任用範圍の擴大と共に更に次回で檢討することとなつた、尚前回大體討議を終へた高等試驗令の問題に就いて船田法制局長官より法制局で檢討を加へた結果

一、豫備試驗の全廢は受驗者の程度を低下する結果を招來して現行制度改正の趣旨に反する

一、試驗科目に論文及び語學を加へることは受驗者の教養程度を試驗するに適切だから從來通り存置したい

とて豫備試驗廢止其他に就き反對意見あり、結局高等試驗令改正に就ては元に戻つて法制局原案通り承認に決定した

圓滿なる結論に到達

日伊民間經濟會議

【東京二十日發同盟】日本經濟聯盟會の主催に係る日伊民間經濟會議は一般通商問題、機械工業及び化學工業の三部門別分科會を設置して去る十四日以來連日工業倶樂部に夫々懇談會議を續行中のところ二十日午前、午後を通じ最終的會談の結果遂に雙方の意見一致し、大體に於て圓滿なる結論を得るに至つたので直ちに右會議内容を基礎とする報告書を相互に作成した、而して右報告書内容は二十一日午後二時經聯より發表される筈であるが大體現存する日伊通商條約の補完を基調として相當具體的内容を持つたもので兩國の通商關係に劃期的貢獻を齎へるものとして注目される

小林總督門司着

神戸へ向ふ

【門司二十日發同盟】小林總督は二十日午後二時蓬萊丸で門司着、午後六時出帆、神戸に向つたが、船中語る

一年振りに東上するが天機奉伺後お許しが出れば事變に於ける島民の狀況、殊に銃後の護りについて奏上申上げたいと思つてゐる、今回事變に本島人が軍夫となり第一線に活躍したことは皇軍初めてのことだが彼等が皇軍の強さを眼の邊り見て郷里に通信し、本島人の日本信頼の念を昂めさせ南支から引揚げて來た人達からの支那の惡制の暴露等内外兩方面から本島人が日本人としての光榮と幸福を自覺したことは今回事變の大きな效果である、事變以來青壯年の活動及び一般の愛國熱は特筆すべきものがある、台拓の増資問題は未拂株の徴收は必要かも知れないが資本金三千万円の三倍の計畫も實行出來るしそれに南方開拓も時局柄早急にやれないから目下の所急ぐがなくともよい

事務官中尾氏拓務省へ轉出

財務局主計課勤務事務官中尾莊兵衛氏は拓務省に轉出する事になり二十日附で左の通り發令された

府事務官 中尾莊兵衛

任拓務事務官(五等七級) 殖產局勤務を命ず

今回拓務省に轉出した中尾氏は昭和二年東大卒業後遞信局と府地方課で見習時代を過し[illegible]郡守より台中州の教育課長に轉じ地方課長を經て十年九月主計課に入り引續き今日に至つたもので府内若手事務官のうちでも重きを爲して居たが拓務省から懇望されて今度新設された殖產局の物資調整課に轉ずる事となつた、出發は二十五日頃の由

定例閣議

【東京二十日發同盟】廿日の定例閣議は午前十時五十分首相官邸に開會、近衛首相以下各閣僚出席、杉山陸相より徐州攻略に關し詳細に報告したのち官吏制度改正問題に關して檢討を進め午後零時二十分散會した

契約高
八億圓突破
百萬加入者貯蓄の結晶
皇國徵兵
銃後の護り愈固し
本社 東京日比谷 社長 根津嘉一郎

臺灣の山林(三)

總督府山林課長 劉明朝

○…以上が 本島の山林に對する今日迄の施設經營の概要であるが、以下今後施設經營を必要とする重要な問題の一、二に就き概略述べることとする

一、森林治水事業の完成

本島の山林は其の面積大約二百万甲、即ち全島の約六割を占め中央を南北に縱走する脊梁山脈には海拔一万尺內外の高峰が實に百十五座も聳立し、直に平地に連り地勢概ね急峻にして各所に斷崖絕壁を形成してゐるのみならず、無暴なる森林破壞により地骨を露出するに至れるものが少くないのである、此處に源を發する

○…溪流は 山谷を縫うて平地に出で、乾燥期には水涸れて灌漑の便に乏しく、一旦豪雨至れば直に激流となり、山腹を崩潰し土砂を流出して河川埋沒の因となり、平地に出ては洪水となり、其の被害は頗る甚大である、從て之が擁護を培ひ治山治水の完璧を期することは、單に之等の被害を防ぐに止まらず、更に各種產業の興隆發展に如何に貢獻するかは思ひ半に過ぐるものがあるであらう、依て督府に於ては昭和十二年以降森林治水事業に着手し、先づ淡水河上流の殖林、砂防工事を開始し

○…引續き 本島重要河川源頭の山林に對し逐次適切なる森林治水施設を行はんとするもので、之が完成の曉に於ける效果は正に期して俟つべきものがあると信ずるのである

二、木材の自給自足

本島に於ける木材の需給狀況を見るに、其の消費額は年百六十餘万石にして之に對する島內生產高は僅に六十万石に過ぎず、約百万石の移輸入超過を見つつある狀態である、而も木材の需要は假令煉瓦、セメント等の使用が盛になつても、人口の增加

○…文化の 發達に伴ひ減少しないことは統計の實證する處である、內地に於ても現に年々巨額の外材を輸入しつつあり、將來益々用材の不足を告ぐるであらうことは、造林の現況と需要增加の趨勢に鑑み明かなる處である、殊に國際收支の整調が唱傳されつつある今日、木材の自產自給を圖ることは、國策上重要なる問題である、即ち督府に於ては大正十四年以來森林計畫事業に着手し、それにより編成せられたる施業案に基き森林資源の利用開發を圖ると共に、其の增殖、保護に努めつつある所以にして、更に本年度よりは第二次森林計畫に着手し

○…將來に 於ける本島木材の自產自給を期せんとする次第である

臺灣四月中の 對滿、支、南洋貿易

滿、支は活況、南洋は不振

四月中本島對外貿易を地別に見ると南支は依然事變のため杜絕狀態にあるが、中支北支は戰果の擴大につれ輸出大いに振ひ殊に上海、天津向けは激增した、輸入は上海航路が依然為替管理關係で制限を受けてゐるので未だ回復を見てゐない、對滿洲、大連は輸出は砂糖包種茶等の輸出增につれ活況を呈し輸入亦大豆粕を初め特產品の買付活潑のため增大した、對香港、對南洋は事變の影響で輸出入共激減を示した、其他諸國も頗る不振であつた(單位千円)

◇南支・印[illegible]				
輸出	六・七〇	三六	[illegible]	[illegible]
輸入	二〇・二七	四一・五六二	[illegible]	[illegible]
◇中支				
輸出	三・六九	一二九	[illegible]	三三
輸入	二・五〇	四・一三八	[illegible]	[illegible]
◇北支				
輸出	三六	六九	[illegible]	[illegible]
輸入	四・五	六八・一	[illegible]	二
◇支那				
輸出	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
輸入	二七・四六二	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇滿洲				
輸出	一・〇八六	六六二	一・六八一	一・二三五
輸入	三七	三五	四三	三九六
◇大連				
輸出	九〇	三七	五一・三三二	三・八六九
輸入	一・六〇〇	七〇七	一〇・三四五	一・四〇六
◇香港				
輸出	九七	二六三	一六〇	九・四四四
輸入	三五	五・四九九	二・三三四	八三三
◇南洋				
輸出	二五	一八	[illegible]	[illegible]
輸入	二〇四	三一	一・〇八七	三五
◇支那滿洲南洋計				
輸出	二・六九九	三・〇五五	八・八八六	一・八八一
輸入	二・〇五五	二・二五一	一・二五一	一・五三二
◇其他諸國				
輸出	一五三一	四三一	三・〇四四	二・六八七
輸入	二〇四一	六二五	三・七七六	六八一
◇總計				
輸出	三・〇八〇	二七	九・九九九	一九四
輸入	二・三三六	八六八	一五・六六六	六六一

熱帶林業大會 協議會開かる

內、外地からの出席者百四名

台灣山林會創立十五周年記念熱帶林業大會協議會は二十日午後二時より府正廳に於て內地、朝鮮、樺太、南洋及び島內林業關係官民の出席者百四名で開催、台灣山林會會長代理田下副會長議長席に就き挨拶をなして從議事に入り

一、熱帶林產物の輸入防遏及輸出の增進その他林產物の利用更生方法に關する件

を上程討論の後十二名の特別委員に附託

二、パルプ生產と熱帶林業の負ふべき使命並に使命達成方策に關する件

討論の後七名の特別委員に附託

三、南支の林業的開發に關する件

討論後九名の特別委員に附託

四、台灣林業振興に關する件

討論の後九名の特別委員に附託

之にて第一日を終り五時半散會した、第二日目の二十一日は台北市商工會館に於て前記四特別委員會が夫々開催され答申案を作成し午後一時府正廳で同大會協議會を再開して特別委員會決定案を上程、討論の後正式決定をなす予定である

一期蓬萊 收穫豫想 七百卅萬袋か

移出力は七十萬袋增

米商組合の推測

昨年一期蓬萊は部分的旱魃、病蟲害發生並に氣候不順の為減收であつたが、本年現在の作況は全島的に良好の模樣で增收が豫想されてゐる、移出米商組合は米穀課發表の全島植付甲數十六万七千四百甲に對し前年の甲當收量より一割增收を得らるるものと看做して二百九十二万八千二百六十五石、袋に換算すれば七百三十一万六百六十二袋と豫想し、內島內消費として百万袋を控除すれば移出高は六百三、四十万袋前後になるものと見てゐる、右推測に從へば昨年一期移出實績五百六十万袋に比し七十万袋から激增する見込である

一期米作付減と 蓬萊米の移出力

六百五十萬袋は下るまい

十九日總督府米穀課發表によると本年第一期米の作付面積は甘蔗作への轉作を主因として昨年同期に比し一万二千二百六十餘甲を減少し、就中蓬萊米は七千七十九甲を減じ、在來米は[illegible]を通じ四千九百四十二甲を減じてゐる、蓬萊の作付減少七千甲として甲當收量十七石と見ても十一万九千石の減收となる計算だが本年は全島一般に好作で、特に中部の作柄も良好であるから右作付減は單に甲當收量の增加で補はれるのみか、それ以上增收の可能性多く先づ作付甲數十六万七千甲、甲當收量十七石として二百八十四万石、換算七百十万袋を下ることなく十月迄の島內消費六十万袋として差引六百五十万袋の移出餘力あるわけだが、五月一日の島內現在米が七十二万二千石と昨年同期より九万二千石を減少し而も三、四兩月の內地移出量は蓬萊、丸糯其他を通じ寧ろ減少し居る事實に徵しても島內消費米が相當增加せることは疑ひなく、一期蓬萊米の移出力如何は出來榮以外に島內消費の如何により多少增減あるとしても先づ移出力の最少限度六百五十万袋を下ることはあるまいとみられてゐる

新蓬萊五月物 阪神へ賣れる

【神戶二十日發本社支局特電】南部新蓬萊五月內渡十二円五十錢にて數千袋の買入あり南部五月

パイン種苗打合會

二十日總督府で開催

殖產局特產課主催の「栽植用パイン種苗に關する打合會」は二十日午前十時より殖產局長室に於て開催、台中、台南、高雄の三州技術官、特產課より奧田課長以下係官、合同パインより小林原料課長オブザーバーとして出席の下に開催、奧田課長より

パイン栽培の成否は一にかかつて種苗にあり、如何に周到なる管理と多量の施肥を行ふも、種苗の素質悪しき場合、病蟲害の附着する場合、或は矮小種苗を採植せる場合には結局失敗に歸すること過去に於て外國のパイン栽培業が其の有望なるを矚目せられつつも尚且つ發達し得ざりし最大の原因なりしに徵するも明かである、依つて督府は本島パイン栽培業の健全なる發達を圖らんため採植種苗の取締りを行ひ不良種苗の跋扈を阻止することとなつた

と說明の後協議を重ね左の如く決定正午休憩、午後は細目につき協議した

一、採苗不適圃の決定

(イ)パイン圃場の實地調査を行ひ、主として病蟲害の蔓延狀況より考慮し栽植種苗の採取に不適當と認むる圃場を指摘し之が圃場よりの採苗を禁ず

(ロ)實施方法 右採苗不適圃の決定に當りては總督府關係者六名、各州關係者各二名(郡、庄關係者の參加をも望む)臺灣合同パイン關係者六名宛二班に分ち、各班は庄又は街を單位としてパイン栽培者を集めパイン病害蟲の驅除豫防、適當大種苗の栽植、種苗燻蒸等の必要なる事項其の他栽培上必要なる事項を具體的に說明し圃場を實地踏査して其の採苗不適圃と認められたるものは州より病蟲害取締規則に依り右圃場よりの採苗を禁止する

二、不良系統よりの採苗を避けしむること

三、種苗の選擇

四、種苗の燻蒸 採苗不適當圃として決定されざる圃場の苗を種苗とし堅も州當局に於て燻蒸を受けんとする場合は州之を指導して燻蒸し之が實施に當りては燻蒸に要する直接經費は會社之を支辨し燻蒸に要する勞力は栽培者に於て供給するものとす

「貯蓄實踐成功談」懸賞募集

全國貯蓄銀行協會では今回國民貯蓄奬勵の國策に協力すべく「貯蓄實踐成功談」を懸賞募集することとなつた

應募要項は四百字原稿紙二十枚以內、締切本年六月三十日、八月末迄に結果を通知す、宛名東京麴町區丸ノ內一ノ八番地一社團法人全國貯蓄銀行協會、必ず書留郵便を以て送ること、一等一篇二百円、二等二篇各百円三等五篇各二十円應募原稿には氏名を記載せず、別紙に氏名、住所を認むこと、ペンネーム使用の場合は其の旨明記すること

中に多量出廻つて阪神地方には現れたことは先づ高雄州米賣筋效果とも見られるが稀有の事とされて居る、蓋し中部蓬萊七限十二円二十三錢から見れば相當高値である併し何分期米期底で二期蓬萊でさへ十二円六十錢を唱へて居るに至る四十錢の高値、釣れることも見逃せず地方は兎も角都會地には實行期待さる

築港完成に備へる 花蓮港 荷役倉庫會社

來月十日創立總會

【花蓮港電話】花蓮港築港完成と共に埠頭に於ける貨物の荷役並に貨物保管の機關を建設し以て海陸運輸の円滑を圖るべしとの趣旨から交通局では先に台北、基隆及び花蓮港の船舶關係者及運送業者を網羅した一大荷役會社を創設せしめる計畫を樹て、昨年末より內々工作を進めつつあつたが去る三月會社創立發起人として近海郵船、大阪商船、辰馬汽船及朝日組等の代表者七名を創立發起人に舉げ、會社設立の一切を委任したが、發起人側ではその後數回の會合を重ね着々準備をなし愈々六月十日を以て台北市に創立總會を開催する段取となつた

新設會社は名稱を花蓮港荷役倉庫株式會社と稱し資本金四十万円(四分一拂込)とし花蓮港埠頭に於ける荷役及貨物保管の業務をなすを目的とし、本店を花蓮港に設置し、支店を基隆、臺北二ケ處に置き會社成立と共に差當り岸壁附近に倉庫並に本社を建設し、明年四月頃築港の完成と共に船舶の出入可能を俟つて業務を開始する見込みである

尚花蓮港に於て多年船舶の貨物積卸に從事してゐる朝日組は海運に關する一切の業務を新會社に引渡すことになる模樣である、因に會社の重役は社長椎野清太氏、專務取締役古賀朝一郎氏に內定してゐる

一擧兩得 蓖麻の不用葉で 飼へる"蓖麻蠶"

中研農業部で飼育に成功

耳寄なニュース

"蓖麻"實は"國策作物"として全島的に栽培されだしたことは周知の事實であるが、茲に蓖麻の不用葉を利用して蠶を飼養し蓖麻栽培の經濟價値を倍加しようといふ耳寄りな話がある—即ち督府中研農業部では蓖麻蠶の卵種を印度から輸入し孵化飼育に始めて成功(十七、八年から一、二回試みたが失敗)目下農業部小泉博士が担當、地方では台中、霧峰、屏東の各試驗所に於て試養中である

蓖麻蠶は印度が原產地で「エリー蠶」と稱し日本の家蠶に對する桑の如く、蓖麻の不用葉を以て飼養し絲は絹又は綿の代用となるもので印度では年五回乃至十二回の飼養が行はれてゐる、臺灣でも冬季さへ避けて飼養して置けば年中七、八回は可能で蠶は丈夫で小さい時は若葉を與へ三齡四齡になると蓖麻の不用葉を利用すれば結構である、又同蠶は本來野蠶であるから開放的な飼ひ方で間に合ひ、一日四回も葉を遣れば立派に育つ、同蠶の成績は未だ試驗未濟であるが、蓖麻一甲步あれば卵二十瓩の蠶が飼育され、十乃至二十瓩の繭が取れる、從つて假に五回飼育すれば一甲步で優に百瓩の繭が出來る、繭の用途は目下生絲の代用には困難であるが家蠶とは競爭しないし悪いものは綿の代用ともなる、尚絲質は丈夫で卓子クロース、衣類等に適してゐる、値段はハツキリしてないが假りに一瓩二円七十錢とすれば、一甲步の收益に百円乃至二百七十円になる、何分油を取つた上に又この收益があるから農家としては絕好の副業である、唯注意すべききは葉を喰はせる爲に野放しにすると蓖麻の害蟲になる虞ある點である、然し蓖麻では蠶を飼養せんが爲に蓖麻を作るのでなく、蓖麻栽培が必須のものであり、油を採る傍ら現在利用法のない葉を以て飼養することに重點が置かれねばならぬ

紅茶は不賣 滯貨五十七萬斤

今後の出盛期は頭痛

昨年五月中旬から洋商は盛んに台灣茶を買付けてゐるが、本年は國際情勢の不良と外商筋の傾向へに今日迄形勢を觀望し來月中旬迄は積極的に買出さない見込で從つて中間商人たる茶商に買氣なく十六日迄共販所に出廻つた紅茶は[illegible]万二千九百三十斤の內販賣した數量は僅か五十二万七百六十八斤だけで在庫茶は五十七万二千百六十二斤と云ふ未曾有大滯貨の苦境に直面した、此の外に昨年度の繰越在庫茶六万斤、本年度の買つたもので未だ出庫せざるもの十万斤、總計在庫は七十二万斤に達し約一倍である、春茶に多い包種は十六日迄大稻埕方面が終り出廻つただけ買ひ淡れたが紅茶に至らず、殊に夏茶に少い紅茶、烏龍は五月下旬から六月上旬にかけて出廻る見込で今後の情勢が依然回復しない限り共販は頭痛の種である昨年との比較は左の通りである

	五月十六日現在	前年五月十八日現在
到着	一、〇九二、九三〇斤	九三〇、一〇一
販賣	五二〇、七六八	六八二、一〇一
價格	二〇、四九六六	三三、四〇
在庫	五七二、一六二	二〇一、九三四

臺灣產組協會 商品陳列館に移轉

台灣產業組合協會では從來その本部事務所を總督府殖產局內に置いてゐたが、府當局が局課增設等で局舍增加のため極度に狹隘を來し、便宜上、局舍を貸してゐた各種團體に立退きを要求するに至つたので、その先頭を承り植物園內商品陳列館內に移轉することになり、二十日器具其他を全部員大童となつて引越しを了し即日新事務所に於て執務した

內外商況欄(二十日着電)

日銀帳尻(單位千円)【二十日發本社特電】

發行高	一、六六〇、〇三〇
正貨準備	八〇一、二六六
預金	四〇六、〇一六
貸出	四四四、五五九

東京市中コール

	安値	高値	標準
翌日拂	〇・三五	〇・四〇	〇・三五
月越物	〇・八〇	〇・八〇	[illegible]

期米

臺灣筋大賣物に 下這ひ小往來保合

堂島米況前場

【大阪二十日發同盟】新勘定持ちに氣薄く先限は三十四円九十四錢と變らずに始めアト正米筋賣外しに九十六錢と進みしが臺灣筋の大賣物に九十一錢と下向き引前九十六錢と小戾し結局九十五錢と小動きに終る

堂島米況後場

【大阪二十日發同盟】後場は材料薄に人氣軟化し先限は三十四円九十六錢と小堅く寄つたがアト地場軟派賣に九十二錢と垂れ込み引値は中限反撥に連れ結局九十八錢と小戾して引けた

堂島雜觀

【大阪二十日發本社特電】出廻期に直面して來た蓬萊米は產地の延の不締移りもあつたが產地の買氣軟化を氣構へ阪神唱へも買手なしで不勢で今朝中部一期蓬萊六、七月積十二円十五錢、北部十二円五錢と先月の安値を下廻り新安値を示現するに至つた▲先月の安値示現は期米が新安値三十四円二十三錢を出したのと同時であつた、當時の期米先物は六月限で現在は中限に廻つてゐるが三十四円八十五錢と當時より五十錢上値にあるが蓬萊は既に安値を下廻り稍も中部蓬萊十二円十五錢石換算二十四円二十七錢之に對し期米は三十四円八十五錢であるから四円四十八錢の開きで鞘は漸次擴大したが未だ擴大は免れぬ模樣である▲蓬萊軟化は內地米、朝鮮米の賣行きを阻害すべく今後一層成行重視の必要がある

【大阪二十日發同盟】買方は材料薄で前大尖期を控へ強ひて買進まぬので氣勢揚らず殊に新蓬萊米の急騰もあつて伸び切れず遂に安値に辷り込んだが賣方も突込むで賣らないから下げず、伸びずの小動き保合ひであつた

米界餘聞

【大阪二十日發本社特電】穀物組合調査によると十七日現在大阪市中在庫は朝鮮米入庫一万七千二百四十二叺に對し出庫五千二百五十五叺で差引一万一千九百八十八叺增加を示し現在高二千九万一千九百九十七叺を示し本年の新記錄である▲當用筋が買付けた米が入庫せるによるもので昨今不況の折柄市中在米の急增は商況清算市場將追の禍根となりはしないかと注目されて居る▲薄商の折柄とて穀物薄く買方も東京の軟調を眺めて稼ぐに買へず活氣薄の場面となるのではないかと見られたが四商木村店から千五百石の賣物が注入され強腰いたので當限筋の買向ひとなり賣は高値つた▲淀屋筋の賣が出たが處分物とのことである

大阪期米後場

	當	中	先
寄	三四、九三	三四、八八	三四、九六
二	九六	八五	九六
三	九四	八三	九二
四	九四	八一	九二
五	九二	八四	九五
引	九三	八六	九八

東京期米後場

	當	中	先
寄	三四、七七	三四、九六	三五、一〇
引	七七	九五	〇八
高	七八	九六	一二

神戶期米後場

	當	中	先
寄	三三、七三	三三、六八	三三、八六
引	七三	六六	八七
高	七三	六八	八七
安	七三	六六	八六

大阪正米標準値

內地中米	三三、二〇	朝鮮中米	三三、〇〇
蓬萊米	三三、四〇	在來米	三三、一〇
丸糯米	二二、〇〇		

砂糖

環境不透明に保合

【清算】【大阪二十日發本社特電】外糖の小戾を入れたが國內環境不透明に一服一錢安保合に寄りあとも極めて平凡保合

【現物】【大阪二十日發本社特電】分蜜、環境清算とともに凡調に買氣一服に小弛み精糖商物系が薄く底堅めの保合商狀

大阪砂糖清算後場

限	寄	二節	三節
五	一二、六二	一二、六二	一二、六五
六	七六	七六	[illegible]
七	八五	八七	八九
八	一	一	一
九	一三、〇六	一三、〇六	九八
十	一三、一五	一五	一三、〇八

大阪砂糖現物

△分蜜TAR 一九、六〇 DSA 一九、九六 TEA [illegible]

△精糖ST 三三、四〇 MS 三三、三〇

△耕地白糖A双 三三、三〇

△再製三温OBB 二〇、二〇

△黑糖號外四 一四、四〇

穀肥

神戶豆粕前場

	寄	引
五月限	五、〇七	五、〇七
六月限	一四	一四
七月限	二三	二三

神戶豆粕後場

	寄	引
五月限	五、〇七	五、〇七
六月限	一三	一三
七月限	二三	二三

神戶穀肥市中相場

大豆現物九、四〇同沖渡物八、三五豆粕現物二、四〇同先物五、二二小麥內地物四、九〇麥粉(日台)四、七〇硝石現物四、三〇過燐酸一五%物一、八七

下關麥粉相場

綠ダイヤ印四、六二寶印四、六一

大連特產前場

	寄	引
大豆現物	七、二三	七、一四
五月物	〇二	一〇
六月物	一二	一六
七月物	一七	一三
八月物	[illegible]	[illegible]
九月物	三〇	二八
豆粕現物	二、二〇	二、二五
六月物	一九	一八
七月物	三〇	三〇
八月物	三〇	三〇
豆油六月物	一五、六〇	一五、九〇
七月物	六、三〇	六、二〇
八月物	五〇	五〇
九月物	一	八〇

大阪重要商品

神戶ゴム現物	四二〇厘
木綿文印現物	九八〇厘
モスB一現物	一九七厘
人絹織平地	一〇四厘
人絹帝人C	七六円〇〇錢
絹紡糸三銘	三四〇円〇〇錢
ネル九〇生地	七〇円〇〇錢
澱粉新現物	六円六〇錢
電氣銅現(水曜會)	一〇〇円〇〇錢
鋼板一分	三〇〇円〇〇錢
銑鐵象二浦	八八円〇〇錢
平板	一円一五錢
浪板亞鉛引	一円〇〇錢
揮發油	七円二八錢
木材米松大角	一二円二〇錢
曹達灰(內國)	一二円二〇錢
毛糸CZ	三円二六錢
北海小豆新三	九円三五錢

株式

材料出盡氣分乍ら 突込警戒で小戾し

兜町前場況

【東京二十日發同盟】長期戰態勢に一巡の傾向に見られる折柄とて寄付後徐州の完全占領も感應薄く僅かに二印の五百枚其他二、三百枚宛の買物に支へられて新東は六十錢高に始まつたが新規の買氣依然發戒されると共に買方の一部には買疲れの色もあつて投物と見られる正印の約二千枚賣に再度五十円臺を下廻つた長期諸株も月末接近に伴ふ手詰賣に押さへられて不勢し纖維株は朝鮮紡、東京人絹各四、五十錢高の他鐘紡一円八十錢安以下概ね四五十錢から小一円安砂糖株は三、四十錢の軟調を示し船舶株も二、三十錢の小浮動時局株は池貝鐵工、三菱重工、日鐵等一円內外安小倉鋼の一錢方急落が目立つた取引所株は大新は無付いたが東株は新、舊各六十錢安と不勢を辿つた

短期、徐州の完全占領を傳へたが却つて材料出盡し氣分から賣方の手仕舞ひ多く新東は百五十一円十錢と四十錢高に寄付きその後四、五十錢と小締つたがアト漸落步調となり再び五十円臺割れを見せ四十九円四十錢と前日の安値を一步下廻り商勢頗る面白くなかつたがこの邊突込みも警戒されて大引は五十円丁度と小戾を示した、鐘紡も前半二百五十四円五十錢と殘りだつたが引際軟化して五十三円丁度の安値に引け其他もこれに連れて一齊不振を示し殊に曹達に取組關係強く七十四円まで崩れちよつと注目された

重工	八〇、五	同新	五〇、〇	
日立	一〇七、五	池貝	一〇五、一	
昭工	七二、八	同	八八、一	
九炭新	五八、〇	北炭	[illegible]	
磐城	七八、六	同新	七六、九	
入山	九六、〇	同新	七五、六	
菱重新	一三一、五	同新	一一六、〇	
住鋼新	六七、九	同新	七三、九	
鋼管	一〇二、〇	日鍛	七二、九	
二新	五〇、三	神戶鋼	八八、八	
小倉鋼	一〇三、三	同新	[illegible]	
東拓新	二八、七	同新	一六、八	
秋木	六七、〇	鬼怒新	四〇、三	
日電	四四、六	同新	[illegible]	
東邦	五二、五	王子新	五八、二	

東京短期後場

	寄	引	高	安
東新	一五〇、五	四九、三五	一五〇、〇	四九、二
大新	八三、二	二、七	三、五	二、六
紡新	二五二、三	一二六	二五	二、五
帝人新	一二二、〇	一五	四二	二、六
東レ新	九一、五	八〇	一七	〇五
日魯	[illegible]	〇	[illegible]	[illegible]
鐘新	九六、七	二〇	一	[illegible]
郵船	五一、六	六六	六八	七六
郵新	六六、八	五九	七〇	七五
日石	一〇六、八	六六	六	六
日立	八二、七	二六	九	八
滿業	七二、三	二六	二	二
電工	一〇三、七	二三	二九	二一
鋼管	五四、二	三三	三三	二五
東電	[illegible]	四〇	二	四〇

東京長期後場

	寄		寄
富士紡	三八、七	鐘紡	二五〇、二
日清紡	八六、九	片倉	二四、五
帝人	一二九、六	同新	一二一、一
東レ新	九〇、三	東電	五二、八
洋紡工	四九、四	同新	三七、一
帝纖	七七、九	同新	三四、九
日糖	九三、九	同新	七三、三
明糖	五七、九	漁業新	五二、五
日魯	一一二、五	同新	一〇、四
滿業	一八一、五	東新	六四、九
東株	一三八、〇	同新	一四九、四
郵船	六九、〇	同新	五一、三
商船	七七、九	同新	二七、七
石川島	五一、六	同新	六二、七
窯業新	[illegible]	鄉新	一〇二、六

大阪短期後場

	寄	引	高	安
商船	六二、三	二〇	二五	二〇
郵船	六八、〇	七九	[illegible]	[illegible]
日發	六二、五	二四	二四	五四
日石	七六、六	六五	九	九
日立	一〇六、三	六六	六六	三三
日發	〇三、七	三五	三五	三二
鋼管	八二、五	三三	三七	三二
滿業	五九、四	三三	二八	二五
倉紡新	七七、七	二六	[illegible]	二一
帝人新	一二一、三	七四	二四	九
帝人	一三、三	一八	九	[illegible]
東新	一五〇、八	四九、三	一五〇、一	四九、一
宇治電	一	四〇	〇	四九
東電	三八、一	〇一	[illegible]	[illegible]
大同	八九、〇	三七	四二	三七
電工	七一、八	一八	[illegible]	[illegible]
日曹	七四、〇	〇	九	九

大阪長期後場

	寄	引
大株	八四、七	八四、七
大新	八三、八	八三、八
東新	一五〇、二	一五〇、〇

	寄	引
大新	一七〇、三	二四
大株	八五、七	一八
日鐵	二〇二、〇	[illegible]
東紡	五五、三	五〇
鐘紡	二五一、〇	二〇六
日レ	五九、八	[illegible]
東レ新	九一、〇	六
滿新	五〇、三	四
日窒	四九、四	九
電工	七三、九	一〇
日窒新	[illegible]	[illegible]
大同	三〇、九	二
東電	一五〇、一	四〇

財界 株界

【東京二十日發本社特電】是非の歷史的徐州入城を傳へても一向に立上らうとはしない、皇國未曾有の盛運に向つて何を躊躇してゐるのか何を悲觀してゐるのか甚にその正體がわからぬと云ひたくなる程無氣力そのものである▲徐州の攻略に成つても何この非常時局は終末を告げずより一層緊張を要することはわかり切つてゐることだそれを兎や角苦にして考へ込んでゐるのであらう、尤も過日徐州の包圍陣形成ると云ふ快報に接したとき相當に買進むこともなかつたのでこの上無暗に買進むことも出來ぬのかも知れぬ、今日の時勢から云つて徒に戰捷に醉はず引締めて掛ると云ふなら話はわかる、當限納會接近で一齊に玉整理を强要されてゐることも立上らぬ原因の一つだ▲ラサ工は戾り高値から見ると六円方押してゐる、同社の主製品たる銅は市中建値が百二十円絡みであるが然し實際の取引は需給關係で二百円見當を唱へられてゐる模樣だ、今期も引續いて業績は好成績で從つて增資後も樂に現行一割二分配當を繼續することが出來る筋合である、增資子株含みの現株價は頗る割安となつてゐる、茲に來て彼樣に漸落步調を辿つてゐるのは要するに月末關係によるもので仕手關係であるから當限の整理が一段落すれば十分に期待出來るのではあるまいか▲鐘紡も再び不調に向つて注目を惹いてゐるが太田岩崎等の因果玉は既に解消してゐるし、仕手關係も格別懸念を要すべきものはない、何れにしても一大支持材料である例の增資が行惱みの形となつて居り旁々絹業界自體としても綿絲の價格統制に對し今後法的根據を與へ益々統制を强化されるので事業の妙味を減殺され手持筋が將來性のある時局株乃至その他に乘替へるべく弗々處分賣が出てゐる▲東株取引所では二十日上期決算査定重役會を開いて今期配當を年七分六厘と內定し直に商工省へ認可申請したが、前期に比較すると四厘減である

島內商況

正市 賣過の反動で戾す

蓬萊 市先限は前日暴落の氣先今朝は期米保合なるも賣過ぎの反動と紛擾、振設の防戰買を眺め小口利喰急ぎも出て十丁方小戾した島外は天候惡化と振設買に引締り

臺中米價(二十日)

午後七時の唱へは中限十一円四十二錢、先十一円三十九錢

蓬萊米二期 一一円五〇錢

台米現物相場

	着驛貨車乘替百斤	前日比
南部一期蓬萊米	一一、四二	四安
北部二期蓬萊米	一一、三六	二安
中部二期蓬萊米	一一、三五	三安
南部二期蓬萊米	一一、一〇	三安
南部二期在來米	一〇、二五	三安

商業登記公告

●株式會社(設立) 商號興業株式會社、本店臺北市北門町八番地、目的一、畜產物ノ加工並販賣事業二、家畜取引事業三、畜肉ノ冷凍並販賣事業四、飼料ノ調製及配給事業五、前各號ニ附帶スル事業六、[illegible]設立ノ年月日昭和拾參年參月貳拾九日資本ノ總額金五百萬圓一株ノ金額金五拾圓各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢公告ヲ爲ス方法本會社本店所在地ニ於テ所轄法院カ商業登記事項ヲ公告スル新聞紙ニ揭載ス取締役ノ氏名住所臺北市御成町[illegible]山田拓採基隆市[illegible]日下辰太郎同市大正町[illegible]...

●協益拓殖株式會社(變更)取締役並會社ヲ代表スヘキ取締役張園ハ任期滿了ノ處昭和拾參年五月五日各重任...

●保證責任公館信用購買販賣利用組合(變更)...

●保證責任苑裡建築信用購買利用組合(變更)監事全員任期滿了ノ處昭和拾參年參月四日陳炳金鄭象祭江溝欽レモ重任

右昭和拾參年五月拾九日登記

新竹地方法院竹南出張所

漁業組合登記公告

●通霄庄漁業組合(組織設定)名稱保證責任通霄庄漁業協同組合組織保證責任地區苗栗郡通霄庄事務所苗栗郡通霄庄通霄六參番地目的漁業權ヲ取得シ及漁業權ノ貸付ヲ受ケ並ニ組合員ノ漁業及其ノ經濟ノ發達ニ必要ナル共同ノ施設ヲ爲ス設立許可年月日昭和貳年參月貳拾九日出資壹口ノ金額五圓出資拂込ノ方法第一回ノ拂込金額ハ壹口ニ付金壹圓第貳回以後ノ出資拂込ハ配當スヘキ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノノ外出資壹口每ニ昭和拾參年四月ヨリ昭和拾四年參月末日迄ニ參ケ月每ニ壹圓宛拂込ムモノトス組合員ハ前項ノ金額ヲ超テ任意拂込ヲ爲スコトヲ得理事ノ氏名住所苗栗郡通霄庄通霄六參番地...

右昭和拾參年五月拾九日登記

新竹地方法院苗栗出張所

物品購買公告

一、亞鉛鍍鐵線貳百九拾瓩外四拾四點

入札保證金 各自見積代金ノ百分五以上

入札施行 五月二十一日午前十時

參照 詳細ハ五月二十一日府報

臺灣總督府交通局基隆築港出張所

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆(△印船客お斷り)

門司神戶行 高砂丸 五月廿三日正午 / 蓬萊丸 五月廿七日正午

香港行 香港丸 五月廿七日正午

上海行 長沙丸 五月廿三日正午

鹿兒島長崎博多北鮮行 [illegible]

內地各港行 [illegible]

沖繩行 湖南丸 六月一日前十時

蘇澳花蓮港臺東行 [illegible]

高雄比律賓行 [illegible]

西貢盤谷行 西貢丸 六月一日正午

タワオ爪哇行 [illegible]

◎高雄出帆

香港行 香港丸 五月廿七日

馬公行 [illegible]

東京直行 [illegible]

其他船便多数アリ 臺北

近海郵船出帆 基隆

門司神戶行 大和丸 五月廿一日午前十一時 / 富士丸 五月廿五日午後二時

上海內地行 宮崎丸 六月五日午前十時

香港歐洲行 箱根丸 六月十五日午後四時發

辰馬汽船出帆

辰和丸 五月廿四日基隆入港

大連汽船出帆 基隆

大連直行 山西丸 五月廿一日午後五時 / 山東丸 六月二日午後五時

丸一組 高雄電話三〇七 基隆電話八九九 臺北電話三八八

支店開業公告

岡山支店 高雄州岡山街岡山三百八十七番地

潮州支店 高雄州潮州街五魁寮三百七十四番地

右支店新設來る五月二十五日より營業開始可致候此段及公告候也

昭和十三年五月二十一日

株式會社 臺灣商工銀行

ヒヤシビール ヒヤシ西瓜 ヒヤシサイダー

西門市場裏 大塚冷藏部 電話二四三九番

眼耳鼻咽喉科

基隆市義重町一丁目(運河通)

廣瀨醫院 (入院隨時) 電六八番

科學日本の凱歌 國產の誇り!

◎光音十六ミリ トーキー映寫機

(映寫機及增幅器、發電器、擴聲器一組トランクに收容)

本社 東京 日本光音工業株式會社

代理店 臺北市榮町一丁目 西尾商會 電話[illegible]

サーヴイス部 臺北市北門町 永淵商會 電話[illegible]

快適な夏お召物に 是非御覽願ひたき

夏の菊彩會

陳列品目 訪問服●絽●ジョーゼット着尺●紋紗色無地湖月上布 明石上布●絽名古屋帶●絽袋帶●單帶●半襟●小物

二十一日ヨリ二十五日マデ (三階)

ハンドバッグ 最新流行ノ各型ヲ揃ヘテ 一階

夏のパラソル ¥1.50ヨリ 二階

臺北 菊元 代表電話 七三三

型紙と巻尺つき作方八十種

體に合せて自由に作れる

割出し法が大評判

夏の流行婦人・子供服八十種

婦人女學生用帽子の作方も型紙つきで發表

兄弟服、姉妹服が今年の大流行。布地も經濟的です。

型紙通りに裁てばお子様方にも直ぐ出來ます。

第二附錄 實物大型紙三十四種呈贈

ミシンがなくても浴衣より簡單に手縫で出來るのが大特色。型紙の種類が斷然多いので大評判

第三附錄 四通りに利用できる洋裁用の卷尺呈贈

普通の糸尺でも買へば一本六十錢もします。鯨尺、メートル、曲尺、インチの四通りに使へる新發明の卷尺贈呈

- ▲赤ちやんと四五歳用の新型十四種
- ▲男女兒用の新型遊び着五種
- ▲流行の男女兒お揃ひ服二十種
- ▲男女小學生用通學服十一種
- ▲婦人女學生用新型服二十五種
- ▲婦人子供用の非常時服三種
- ▲姙婦や肥つた婦人向の新型三種

どれもこれも二三時間で浴衣を縫ふより手輕に出來る仕立方ばかりです。應用自在の祕訣を發表してありますから好みの型が體に合せて自由に作れます。說明も圖解も親切第一、讀めば直ぐ作れるのが『主婦之友』の大特色です。

特別附錄 どんな新型でも体に合せて仕立てられる夏洋服一切の割出し法の祕訣

學校なら八ヶ月で教へる祕訣が、タッタ二時間で覺えられます

身頃と袖と衿の割出し法。子供と婦人のスリツプの割出し法。子供と婦人のシユミーズの割出し法。ブルーマーとヅロースの割出し法。キモノスリーヴの割出し法。ロンパースの割り出し法。ブラウス、ズボン、スカート、下着類の割出し法祕訣一切發表

主婦之友

六月特大號 大奮發七十錢

發賣

懸賞當選 第四附錄 婦人愛國の歌

樂譜贈呈（コロムビア吹込）

一千四百圓の賞金と陸海軍內務文部各省後援の『婦人愛國の歌』大名曲を一部づつ贈呈

戰死者の靈が妻や母の夢枕に立つた哀話

戰死した良人の靈が內地の妻と子を救つた宗敎哀話と、母に會ひたい一心から鳩になつて歸つて來た心靈談話が『主婦之友』で大評判です

近衛首相夫人の妻としての母としての苦心

首相令孃 細川溫子

細川侯爵令嗣夫人が首相夫人內助の苦心を初めて『主婦之友』に發表

モルガンお雪と吉屋信子先生の友情問答

話題の名花モルガンお雪を京の祇園に訪ねて心の奥を語り合つた吉屋信子先生の友情問答

双葉山と立浪親方の家庭座談會

天下無敵の美男橫綱と問題の立浪親方の娘さん達の座談會で大評判

▲賀屋藏相と山田わか女史の家庭經濟問答

非常時藏相と物價委員山田わか女史の一問一答

▲凱旋した白衣の天使の熱淚座談會

從軍看護婦さん十名が戰線勇士の祕話を淚ながらに語つた大感激記

靖國神社宮司鈴木大將夫人司會 合祀部隊長夫人の感激座談會

倉永少將未亡人、大生少將未亡人、堀田大佐未亡人、秀島大佐未亡人、原田中佐未亡人、三輪中佐未亡人が、お子様を連れて御出席。大感淚記事

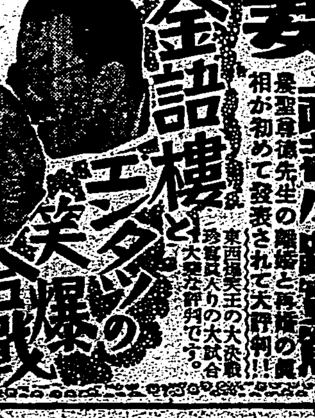
映画物語 **オーケストラの少女**

評判映画の名作物語

大評判小說 二宮尊德の愚妻賢妻 武者小路實篤

晏聖尊德先生の離婚と再婚の眞相が初めて發表されて大評判!!

- 悲劇小說 結婚天氣圖 菊池寬
- 人氣小說 胡椒息子 獅子文六
- 熱狂小說 妻の場合 吉屋信子
- 悲劇小說 緋の蜘蛛 片岡鐵兵
- 悲劇小說 吾亦紅 久米正雄
- 評判小說 炎の薔薇 石川達三
- 評判小說 人肌觀音 小島政二郎
- 諧謔小說 家庭行進曲 中野實



金語樓とエンタツの笑爆合戰

東西漫笑王の大決戰 珍[illegible]入りの大試合 大變な評判です。

- ▲酒や煙草を止めさせた妻の苦心（實驗者が語られた新方法!!）
- ▲非常時奧様の物價騰貴切拔け名案（どんな大家內でもヤレ安心）
- ▲難病を胚芽米や玄米で治した方法（醫者も見放した難病を全治）

古い夏の男子服で子供服八種の作方

着られなくなつた服や白セルの詰襟や背廣服で驚くほど立派な男女兒服が出來ます。附錄の型紙を御利用になれば二三時間で出來るので大評判

婦人時評 二つの夫婦問題 菊池寬

人妻にも娘さんにも大評判

- ▲三十代四十代の新美容法
- ▲胃腸病患者の健康料理法

五大附錄つき七十錢（送料十二錢）

東京神田 主婦之友社

[illegible]